

令和4年度 第1回伊勢志摩国立公園地域協議会

令和4年度の取組の報告 及び 令和5年度の取組計画



世界に伝えたい伊勢志摩国立公園フォトコンテストより

1. 伊勢市・伊勢市観光協会
2. 鳥羽市・鳥羽市観光協会・鳥羽市エコツーリズム推進協議会
3. 志摩市・志摩市観光協会
4. 南伊勢町・南伊勢町観光協会
5. (一財)伊勢志摩国立公園協会
6. 伊勢志摩観光コンベンション機構
7. 伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会
8. 伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会
9. 近畿日本鉄道株式会社
10. 三重交通株式会社
11. 三重県 地域連携部 南部地域活性化局
12. 三重県 雇用経済部
13. 三重県 雇用経済部 観光局
14. 三重県 県土整備部
15. 三重県 農林水産部
16. 国土交通省 中部運輸局
17. 国土交通省 中部地方整備局
18. 環境省 中部地方環境事務所

伊勢市

令和4年度の取組の報告

交通アクセス等の充実

令和4年度の取組の計画
伊勢市

・伊勢神宮へ向かう車両による交通渋滞を緩和するため、パーク&バスライド等の実施、バス専用レーンの設置、ホームページ等による情報提供を実施。

【R4.4～R4.5、R5.1実施】

利用拠点における施設の充実

・音無山において公衆トイレの洋式化をR3に実施し、R4は引継ぎ維持管理を実施。



P.18 5(2)1 ii 伊勢神宮へ向かう車両による交通渋滞を緩和するため、パーク&バスライドの実施、バス専用レーンの設置、ホームページ等による情報提供を行います。

P.18 5(2)1 ii 音無山において公衆トイレの洋式化を行います。

案内機能の充実

令和4年度の取組の計画
伊勢市

・四郷小学校前の多言語案内標識等の整備を実施。
新たに外国語を併記した案内看板設置をすることにより、近畿自然歩道を利用する外国人を含めた観光客等の来訪者や地域住民に、地域資源やストーリー等を紹介し、地域に根付いた歴史文化を深く・正確に理解できる環境を整備。【R4.12完成】



P.19 5(2)1) iii 多言語対応の標識類を整備します。

5

環境配慮型の受入環境づくり

令和4年度の取組の計画
伊勢市

・観光交通による環境への負荷を軽減するため、パーク&バスライドの実施や公共交通及び電気バスの利用を促進。

景観改善

・近畿自然歩道（朝熊山金剛證寺への道）沿線において眺望を確保するための通景伐採等を推進。



P.19 5(2)1) v 観光交通による環境への負荷を軽減するため、パーク&バスライドの実施や公共交通及び電気バスの利用を促進します。【伊勢市(R3~R7)】

P.18 5(2)1) vi 近畿自然歩道（朝熊山金剛證寺への道）沿線において眺望を確保するための通景伐採等を推進します。【伊勢市(R3~R7)】

7

利便性の向上

令和4年度の取組の計画
伊勢市

・ユニバーサルデザイン化に向けた観光関連の取組支援として、伊勢神宮内宮参拝が困難な方の「車いす介助」などを行い、参拝を実現させる有償ボランティアである伊勢おもてなしヘルパーの拡充の取組を支援。
・利用施設のユニバーサルデザイン化の取組として、観光案内所等でピクトグラムを活用した情報提供を実施。
・視覚障がい者向けのまち歩きをサポートする取組を推進
・市内を訪れる国内外の利用者へのわかりやすい看板の設置等を推進。

<参考写真>



P.19 5(2)1) iv 利便性の向上 各項目

6

伊勢市

令和5年度の取組の計画

8

交通アクセス等の充実

- ・朝熊山を訪れる方向けに、近鉄五十鈴川駅と朝熊山上間で参宮バスを引き続き運行。（伊勢市・三重交通）【土日祝、お盆、年末年始】
- ・伊勢神宮へ向かう車両による交通渋滞を緩和するため、パーク&バスライド等の実施、バス専用レーンの設置、ホームページ等による情報提供を実施予定。

<参考写真：参宮バス>



P.18 5(2)1) ii 伊勢神宮へ向かう車両による交通渋滞を緩和するため、パーク&バスライドの実施、バス専用レーンの設置、ホームページ等による情報提供を行います。

案内機能の充実

- ・多言語対応の標識類を整備の検討を推進。パンフレット等の作成。
- <事業対象>
朝熊山・近畿自然歩道（朝熊岳道）・二見浦・音無山・伊勢神宮までのアクセスルート・訪日外国人利用者の多い場所等

<参考写真>



P.19 5(2)1) iii 多言語対応の標識類を整備します。

利便性の向上

- ・ユニバーサルデザイン化に向けた観光関連の取組支援として、伊勢神宮内宮参拝が困難な方の「車いす介助」などを行い、参拝を実現させる有償ボランティアである伊勢おもてなしヘルパーの新規ヘルパー養成研修等の取組を支援。
- ・視覚障がい者向けのまち歩きをサポートする取組を推進。
- ・利用施設のユニバーサルデザイン化の取組として、観光案内所等でピクトグラムを活用した情報提供を実施。



P.19 5(2)1) iv 利便性の向上 各項目

環境配慮型の受入環境づくり

- ・観光交通による環境への負荷を軽減するため、パーク&バスライドの実施や公共交通及び電気バスの利用を促進。
- 景観改善**
- ・近畿自然歩道（朝熊山金剛證寺への道）沿線において眺望を確保するための通景伐採等を推進。



P.19 5(2)1) v 観光交通による環境への負荷を軽減するため、パーク&バスライドの実施や公共交通及び電気バスの利用を促進します。【伊勢市(R3~R7)】

P.18 5(2)1) vi 近畿自然歩道（朝熊山金剛證寺への道）沿線において眺望を確保するための通景伐採等を推進します。【伊勢市(R3~R7)】

鳥羽市 令和4年度の取組の報告

(1) ワークেশョンの推進

- 観光地の面的な再生に向けた地域の取組みを支援する観光庁の補助事業『**地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業**』の採択を受け、伊勢志摩国立公園の自然環境との共生を図り、食、体験、学びなどを目的とした回遊を促進するため、景観を損ねる廃屋の撤去、宿泊施設や観光施設におけるワークেশョン設備の整備などを実施した。…（鳥羽市）

【採択された事業の概要】

- ・ 総事業費 1,547,847 千円（予定） ・ 参加事業者 22 事業者（26 施設）

① 宿泊施設の高付加価値化改修	1,443,038 千円
② 観光施設の改修	70,115 千円
③ 廃屋の撤去	34,694 千円
計	1,547,847 千円

(1) ワークেশョンの推進

- ワークেশョンを含む鳥羽の関係人口の増加を目的として、鳥羽ファンポータルサイト『**とぼる**』と公式Facebook『**とぼり隊**』において移住者の定住・定着に向けた情報発信を行った。…（鳥羽市）
- 三重県鳥羽市の短期就労プラン紹介サイト『**ワーキングホリデーat鳥羽**』を開設し、“**国立公園で暮らしながら働く**”をテーマに情報発信の強化を行った。…（鳥羽市）



(2) 交通アクセス等の充実

- 鳥羽市内の交通渋滞を緩和するため、観光繁忙期（ゴールデンウィーク・お盆・年始）に、市民の森公園と鳥羽マリンパークにて臨時駐車場を開設した。また、市民の森公園からはシャトルボートを運航し、市内の交通渋滞の緩和に努めた。…（鳥羽市観光交通対策協議会）
- 鳥羽市内の公共交通の利用促進を図るため、鳥羽市営バス「ミジュマルバス」の運行と「ミジュマル切符」の販売を開始した。…（鳥羽市）



繁忙期の臨時駐車場開設
「三重県×ミジュマル」鳥羽市営バス「ミジュマルバス」の運行
「三重県×ミジュマル」鳥羽市営バス周遊券の販売

(3) 拠点施設の機能強化

- 鳥羽展望台地内公衆トイレにおける利便性向上及びバリアフリー化を目的として、改修工事を実施した。… (鳥羽市)



建物外観



公衆トイレ



リニューアルオープンした海女のテラス

(6) 利便性の向上

- 鳥羽港における大型客船の寄港対応を「鳥羽港クルーズ船誘致受入協議会」を中心に実施し、伊勢志摩地域への消費拡大と乗船客の満足度向上を図った。… (鳥羽港クルーズ船誘致受入協議会)

令和4年度大型客船対応実績まとめ(R5.1月時点)

	令和3年度	令和4年度(R5.1月時点)	増減
クルーズ船寄港数	5回	5回	+0回
乗船客数	1,304人	1,211人	-93人
乗組員数	1,444人	918人	-526人

令和4年度に鳥羽港へ寄港する大型客船

 ばしふいっくびーなす 日本クルーズ客船(株) 総トン数 26,594t 全長/全幅 183.4m/25m 乗客定員 620人 乗組員数 204人 ラグジュアリークラス	 っぽん丸 商船三井客船 総トン数 22,472t 全長/全幅 116.6m/24.0m 乗客定員 532人 乗組員数 224人 ラグジュアリークラス	<p>3月9日寄港予定</p> ダイヤモンドプリンセス(株)カーニバルジャパン 総トン数 115,875t 全長/全幅 290.0m/37.5m 乗客定員 2,706人 乗組員数 1,100人 ラグジュアリークラス
---	--	---

(6) 利便性の向上

- バリアフリー化を目指す市内の宿泊・観光・飲食店事業者などを対象に、バリアフリー改修工事に係る費用の2分の1を支援する補助金を市内事業所に交付した。… (鳥羽市)
- 観光事業者やNPO、行政職員、福祉関係者などを対象に、伊勢志摩を担う官民が災害に強いネットワークづくりを目指すための『【観光×災害×地域】分野を超えてつながる研修会』を2回開催した。… (鳥羽市)



研修会の様子

(6) 利便性の向上

- 国立公園地域におけるバリアフリー化の推進を図るため、伊勢市・鳥羽市・志摩市・南伊勢町の3市1町合同で広報のバリアフリー観光特集記事を掲載し、事業の周知と理解を図った。… (伊勢市・鳥羽市・志摩市・南伊勢町)



(8) 景観改善

- 空家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施するために策定した「鳥羽市空家等対策計画」を推進するため、三重県鳥羽市の空家紹介サイト『鳥羽市空き家バンクサイト』を開設し、情報発信の強化を行うことで、所有者と利用希望者のマッチング及び空家の利活用の促進を図った。…（鳥羽市）



(9) エコツーリズムの推進

- 次世代の担い手の育成及び会員の意識向上と連携を図ることを目的とし、鳥羽市エコツーリズム推進協議会会員を対象とした研修会を開催した。…（鳥羽市エコツーリズム推進協議会）
- 令和4年9月22・23日に開催された『ツーリズムEXPOジャパン2022』の商談会に参加し、11社と商談を行い、国立公園地域におけるエコツーリズムの普及に努めた。…（鳥羽市エコツーリズム推進協議会）



チラシ

研修の様子

チラシ

商談会の様子

(9) エコツーリズムの推進

- エコツアーカフェの一環として森里海を結ぶ会が主催する『第2回森里海を結ぶフォーラム』に共催。全国各地の流域において流域共生社会を生み出し、つながることを願い、『森に暮らして海を想い、海に暮らして森を想う』をテーマにエコツーリズム推進の普及を図った。…（鳥羽市エコツーリズム推進協議会）



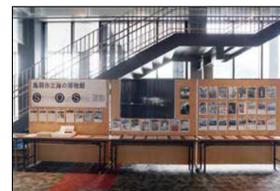
意見交換会の様子
左) 岩尾博士 右) 鳥羽市長



基調講演の様子
島山重篤氏



意見交換会の様子



サブアリーナ ホワイエにて
エコツーリズムブースを設置

(9) エコツーリズムの推進

- 離島の魅力向上戦略事業として島遺産100選を活用した効果的な離島の情報発信強化を行ったほか、ガイド養成講習を年4回開催し、国立公園地域における離島の魅力向上及び離島間の連携ネットワーク強化とガイドの育成に取り組んだ。…（鳥羽市）



「ガイドの心構えと技術のいろは」を配布



ガイド養成講習会の様子



ガイド養成講習会の様子

- 令和4年11月に鳥羽市で開催されたパリセミナーでは、フランスの6つの自治体の視察団が参加し、海女文化や海藻などの資源についての意見交換を行った。… (鳥羽市)



視察の様子

パリセミナーの記事
中日新聞 伊勢志摩版 令和4年11月12日掲載

鳥羽市 令和5年度の取組の計画

- (4) 国立公園への誘導・プロモーションに係る事項

(1) 国内誘客

- 修学旅行や行政視察、企業合宿などの体験プログラムに対応できる31の具体的な体験メニューを掲載する『鳥羽のSDGsまなブック』を制作し、教育旅行や学生団体旅行の誘致に努めた。… (鳥羽市)



『鳥羽のSDGsまなブック』の写真

「社会を支える」「経済の循環」「環境を守り、活かす」の3つを柱に地域資源の活用やリサイクル、障がい者雇用の取り組みなどを写真付きで紹介している。

(1) ワークーションの推進

- 鳥羽市広報やSNS等を活用したプロモーションを実施します。… (鳥羽市)

(2) 交通アクセスの充実

- 観光繁忙期における鳥羽市内の交通渋滞を緩和するため、臨時駐車場の開設、パーク&シップライドの実施、ホームページ等による情報発信を行います。… (鳥羽市) … (鳥羽市観光交通対策協議会)



(6) 利便性の向上

鳥羽市

- 関係機関と連携を図りながら、大型クルーズ船の誘致と寄港時の事前の観光情報の発信、観光案内体制の構築、乗船客へのおもてなし等のサービスの充実を図り、消費拡大と満足度向上を図ります。…（鳥羽港クルーズ船誘致受入協議会）



- 宿泊施設及び観光施設等におけるユニバーサルデザイン化改修工事について補助金による支援を実施します。…（鳥羽市）

29

(7) 環境配慮型の受入環境づくり

鳥羽市エリア

- 市営公衆トイレの照明設備のLED化を推進します。…（鳥羽市）

(8) 景観改善

- 答志島の園地展望台周辺において眺望を確保するための通景伐採等を推進します。…（鳥羽市）
- 空家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施するために策定した「鳥羽市空家等対策計画」を推進することにより、廃屋等景観阻害建築物の抑制を図ります。…（鳥羽市）
- 鳥羽市景観計画を推進することにより、観光市街地やみなとまち、漁村・海女集落など、個性豊かで、魅力的な市全域の景観形成や景観保全を図ります。…（鳥羽市）

30

(9) エコツーリズムの推進

鳥羽市エリア

- 鳥羽市エコツーリズム全体構想に基づき、エコツーリズムを広く周知させるため、エコツアーカフェの開催や県内外でのPR活動を行います。…（鳥羽市エコツーリズム推進協議会）
- 環境教育としての地域資源を活用したフィールドワーク等を通じて、次世代の担い手の育成を図ります。…（鳥羽市エコツーリズム推進協議会）
- 鳥羽の島遺産100選を活用したツアーの造成を行い、キラーコンテンツとしてもブラッシュアップを行いツアーガイドの人材育成を行います。…（鳥羽市）



31

志摩市

令和4年度の取組の報告

32

iv) 利用拠点における施設の充実

R4年度 創造の森横山整備事業

- ✓ 創造の森横山は、休日や大型連休時には来訪者の増加により、駐車場が不足するため、交通渋滞や駐車待ちが発生していることから、駐車可能台数の増設を図り、交通渋滞及び駐車待ちを解消する必要がある。
- ✓ 創造の森横山の利用を更に促進するため、休日等に頻発している交通渋滞の緩和、駐車待ちを解消し、来訪者の満足度の向上を図ることを目的として①駐車区画増設工事ならびに②遊歩道木製デッキ整備を実施した。

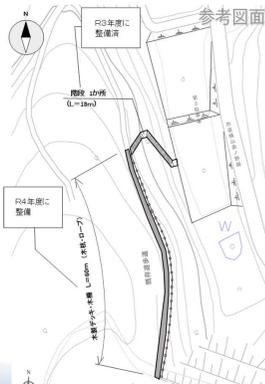
1. 駐車区画増設工事（令和3・4年度継続費事業）

5月から供用開始。
創造の森横山駐車場において、区画43台分（既存第1駐車場20台、園路縦列13台（軽自動車）、作業所裏10台）を増設。<市営駐車区画合計104台>



2. 遊歩道木製デッキ整備

第3駐車場から第1駐車場までの遊歩道に、木製デッキを整備中。



ix) エコツーリズムの推進

R4年度 新たな旅のスタイル促進事業/交通事業者連携誘客周遊促進対策

- ✓ 新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、鉄道（近鉄志摩線）を利用する観光客が減少し、利用者の減少が鉄道の減便を招く状況が生じることが懸念されている。
- ✓ コロナ禍においてマイカー観光が増加し、観光客の公共交通やタクシーの利用者が低下しているが、公共交通を利用して来訪する観光客に対して、市内周遊を促進するための二次交通手段が不足していることから、公共交通機関を利用した効果的な誘客が実施できていない。

- ✓ 利用者の減少傾向が続く近鉄志摩線の安定的な運行に向け、当地域観光における鉄道利用の促進を図る
- ✓ コロナ禍における利用者の減少が続く公共交通機関を活用し、市内周遊の促進を図る
- ✓ マイカー（ガソリン車）に比べ環境負荷小さい公共交通の観光利用を推奨することによりゼロカーボンパークを推進する

交通機関と連携した事業を一体的に実施

【予算額：20,000千円】 **【発地誘客】大阪・名古屋⇒志摩市**
しまの旬の食と鉄道の旅応援事業負担金

観光を通じた地域活性化を目的とし、鉄道の利用者の増加と地域食材の消費拡大を図るため、鉄道事業者と連携した旅行商品造成・販売を実施する。

【予算額：10,000千円】 **【着地誘客】伊勢・鳥羽⇒志摩**
鉄道利用促進事業負担金

近鉄志摩線の安定的な運行に向け、当地域観光における鉄道利用の促進を図ることを目的に、近鉄伊勢市駅～近鉄賢島駅間での企画列車を通年で複数回運行するとともに、企画に応じたイベントや催しを市内で開催する。

【予算額：8,250千円】 **【市内周遊】主要駅⇒観光地**
市内観光周遊促進事業委託料

鉄道による観光誘客の促進ならびに市内周遊性の向上を図ることを目的に、志摩市観光協会窓口において、鵜方駅～横山展望台間のタクシーチケットを販売し、片道500円で横山へのアクセスを実現。（往復1,000円）



ix) エコツーリズムの推進

R4年度 新たな旅のスタイル促進事業/交通事業者連携誘客周遊促進対策

しまの旬の食と鉄道の旅応援事業負担金

【予算額：20,000千円】

観光を通じた地域活性化を目的とし、鉄道の利用者の増加と地域食材の消費拡大を図るため、鉄道事業者と連携した旅行商品造成・販売を実施する。

- ✓ 各旅行会社に志摩市の特産品であるアワビやカキ等を組み込んだ旅行プランの造成・販売。
- ✓ 往復は近鉄を利用することとした。
- ✓ 発着後の二次交通手段としてタクシー等の利用を積極的に組み込んで検討した。
- ✓ 対象：関西・中部圏の観光客
- ✓ 実績
利用者：日帰り 2,276人
宿泊 834人
実施期間：令和4年5月～10月



ix) エコツーリズムの推進

R4年度 新たな旅のスタイル促進事業/交通事業者連携誘客周遊促進対策

鉄道利用促進事業負担金

【予算額：10,000千円】

- 近鉄志摩線の安定的な運行に向け、当地域観光における鉄道利用の促進を図ることを目的
- 近鉄伊勢市駅または鳥羽駅～近鉄賢島駅間での企画列車を通年で複数回運行。

▶1.海女さん列車

- ✓ 現役の海女さんが乗車し、海女の仕事紹介や語らいなど触れ合う機会を設けた企画列車。
- ✓ 海女小屋を家畜した囲炉裏の展示や、あおさ汁のふるまい等を実施。
- ✓ 実績
利用者：888人
実施期間：8月27日～9月25日のうち7日間

▶2.サイクルトレイン

- ✓ 自転車をそのまま車内に持ち込み、降車後すぐに移動ができる鉄道と自転車を融合した新たなスタイル
- ✓ 実績
利用者：753人（12/11時点）
実施期間：通年

▶3.謎解きトレイン

- ✓ 参加者が主人公になりきり、街に仕掛けられた謎を解きながら近鉄電車と移動する体験型企画列車。
- ✓ 実績
利用者：計測中
実施期間：12月26日～令和5年3月21日



市内観光周遊促進事業

【予算額：8,250千円】

- ・ 鉄道による観光誘客の促進ならびに市内周遊性の向上を図ることを目的
- ・ 志摩市観光協会窓口にて、鵜方駅～横山展望台間のタクシーチケットを配布。
- ・ 片道500円で横山展望台へのアクセスを実現。(往復1,000円) (通常片道約1,600円)
- ・ 1時間3,000円の貸し切りプランも実施。(繁忙期は休止)

実績

利用者：2,356組 (11月時点)
 実施期間：5月9日～11月20日
 6月時点では、鵜方～横山展望台間で実施していたが、10月からは帰路のみ賢島駅プランを追加。

効果

事業者および利用者からは「横山展望台が観光しやすくなった」と高評価を頂いた。



全国海女サミット2022の開催

日本各地で操業している海女が一堂に会することにより、海女漁業に関する技術や海洋資源保護への取り組み及び継業者育成等について語り合い、お互いに情報を交換する場を提供することを目的に志摩市で全国海女サミットが開催された。

▶1.全国海女サミット/海女さん大交流会

- ✓ 開催日時：11月25日 13:30～
- ✓ 開催場所：ホテル&リゾート伊勢志摩
- ✓ 参加人数：142名 (交流会78名)
- ✓ 実施内容
 - ・ 基調講演Ⅰ 三重大学 水産実験所 松田氏
 - ・ 基調講演Ⅱ 産業技術総合研究所 菅原氏
 - ・ グループトーク/発表
 - ・ グループトークでは、海女の漁員の特徴や意識改革などについて話し合い、各グループで発表された。
 - ・ 交流会



全国海女サミット2022開催

基調講演～菅原氏～

▶2.「海女の歴史ゆかりの地をめぐる」

- ✓ 開催日時：11月26日 9:00～13:00
- ✓ 開催場所：伊勢神宮 (内宮)
- ✓ 参加人数：39名
- ✓ 実施内容：神楽殿にて祈禱。



グループトーク

集合写真

- ✓ 自然景観の保全と利用の促進に向け、ビュースポットとなる公園・園地の枯木及び景観に支障となる雑木等を伐採し、上質な利用環境の整備を図る。

- ✓ 安乗岬園地及びツバスの鐘展望台で集計伐採を実施予定。

1.安乗岬園地修景伐採

安乗岬園地内の約200㎡を予定。
 景観鑑賞に支障または危険となる雑木類年間を通じて作業実施予定。

2.ツバスの鐘展望台集計伐採

志摩市浜島町ツバスの鐘展望台周辺の景観鑑賞に支障をきたす雑木類を伐採予定。



景観環境保全 伐採・除伐作業 箇所図
 志摩市 阿児町 安乗 地内

実施予定箇所
 約200㎡

公共交通を利用した周遊の旅促進事業(仮)

- ✓ 全国旅行支援等で旅行需要が喚起され、観光入込客数はコロナ禍以前の水準まで回復しつつある。また、入国制限等の緩和により、インバウンド観光客が増加しているなど明るい兆しが見えてきている。
- ✓ 一方で、コロナ禍においてマイカー観光が増加し、公共交通を利用する観光客が減少しているなか、市内での回遊性を高め、消費行動に繋げることが必要であり、観光客・市民の移動手段として二次交通の安定的な確保が重要である。

- ✓ アフターコロナに向けて、高付加価値な志摩の観光資源を更に磨きあげ、市内誘客を促進する
- ✓ 公共交通機関と連携した誘客事業を実施することで、回遊性を高め、市内での消費行動を促進する
- ✓ マイカー観光に比べ環境負荷の少ない公共交通観光を推奨することによりゼロカーボンパークを推進する

▶公共交通を利用した周遊促進事業を一体的に実施

観光バスを活用した回遊性向上事業負担金【発地誘客】関東・関西⇒志摩

観光バスを利用した二次交通対策や、閑散期における旅行需要の平準化を目的に、志摩市ならではのストーリー性のある体験（土木遺産見学、伊勢えび漁見学等）を提供



市内観光周遊促進事業

【市内周遊】主要駅⇒観光地

鉄道による観光誘客の促進ならびに市内周遊性の向上を図ることを目的に、志摩市観光協会窓口等において、鵜方駅から横山展望台のタクシー割引チケットを配布。また、遊覧船事業者との連携による事業を実施。



リピーター獲得促進事業

- ✓ 新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行の行先を伊勢志摩地域に変更した学校は、R5年度以降、コロナ禍以前の行先に戻る事が懸念されている。また、学生合宿についても同様の傾向が考えられる。
- ✓ コロナ禍において、伊勢志摩を訪れる教育旅行団体は一時的に増加したが、アフターコロナにおいても、引き続いて、伊勢志摩を訪れる団体は少ないことが想定されることから、効果的にリピーターとなる学校団体を獲得していく必要がある。

- ✓ アフターコロナに向けて、志摩市を離れる修学旅行団体を引き留めるための誘致セールス活用を実施する
- ✓ 学生合宿誘致による閑散期対策及び旅行需要の平準化を促進する
- ✓ 将来的なりピーターとなる教育旅行団体を獲得することにより、観光入込客数の増加を促進する

▶教育旅行・学生合宿をPRすることで将来的なりピーター獲得を目指す

学生合宿の誘致促進

【中・高・大学生対象】

市内の宿泊施設を利用した学生団体を対象に、その費用の一部を補助する。また、合宿期間中の様子をSNSで発信した団体には補助を上乗せすることで、学生らによる情報発信効果が期待できる。

教育旅行の満足度向上

【小・中・高校生対象】

修学旅行で訪れた学生団体を対象に、志摩市ならではの自然体験の様子をドローンを活用して撮影し、記念写真として提供することで、記録と記憶に残る体験とする。

旅行会社及び学校への誘致活動

【旅行会社・学校対象】

学生合宿及び修学旅行へ計画・立案する旅行会社等へ、志摩市が継続して選ばれる地域となることを目的に、誘致セールス活動を実施する。



南伊勢町・南伊勢町観光協会 令和4年度の取組の報告

利用拠点における施設の充実

南伊勢町エリア

- ・南海展望広場の整備（南伊勢町）

伊勢志摩国立公園特有のリアス海岸の眺めを楽しめる南海展望公園の空き地を活用し、来訪者が快適に過ごせるよう整地した上で芝生を植え、加えて海に向かって漕ぐブランコと、景観と共に撮影ができるフォトフレームを設置



利用拠点の機能強化

- ・ たちばな展望台の改修（南伊勢町）

たちばな展望台に、来訪者が快適に滞在できるようデッキ（10m×10m）を設置し、加えて印象に残る写真撮影をしていただくことを目的に海岸に向かって漕ぐブランコを設置



45

南伊勢町エリア

利用拠点の機能強化

- ・ 登山道整備（南伊勢町・南伊勢町観光協会）

NPO法人南勢テクテク会と協力し、登山道や山頂の整備を実施

- ・ 見江島展望台周辺道路の修繕（南伊勢町）

展望台につながる道路が、経年劣化により道路面や道路と山の境などでひび割れが発生していたため修繕を実施

- ・ 歓迎看板の修繕（南伊勢町）

県道169号（通称：サニーロード）に設置されている歓迎看板の照明が破損していたため、修繕およびLED化を実施



見江島展望台周辺道路の修繕



歓迎看板の修繕

46

南伊勢町エリア

環境配慮型の受入環境づくり

- ・ 下津浦エコパークの照明LED化（南伊勢町）

休憩所兼トイレである下津浦エコパークに設置されている照明13基のLED化を実施

景観改善

- ・ 展望台の景観改善（南伊勢町）

見江島展望台および中ノ磯展望台において景観維持のため、草刈りを実施



見江島展望台

中ノ磯展望台

- ・ 休憩所の景観改善（南伊勢町）

棚橋小公園において眺望を確保するため、樹木等の伐採を実施

47

エコツーリズムの推進

- ・ サイクリングイベントの実施（南伊勢町）

第1回（令和4年7月18日）は雨天開催のため初の屋内開催となったが、プロのサイクリングチームによる屋内でも漕げる特殊な機材を活用し、正しい自転車を漕ぐフォームの指導や正しいストレッチ方法などを参加者にレクチャーした。

その後、ありすで「美味しい町南伊勢クーポン」を使い昼食を取り、町内の事業者を回り買い物、中ノ磯展望台から景色を楽しんだ。

第2回は、令和5年2月23日に開催予定。



48

南伊勢町・南伊勢町観光協会 令和5年度の取組の計画

拠点施設における施設の充実

- ・観光トイレの改修（南伊勢町）
国道260号沿いの老朽化している観光トイレ（南伊勢町民文化会館横トイレ、伊勢路公衆トイレ）の改修を実施

拠点施設の機能強化

- ・登山道等の整備およびイベント実施（南伊勢町・南伊勢町観光協会）
駐車場やトイレがある公共施設などを登山口として設定できる山を選定し登山道の整備を行い、整備後に観光協会が小規模の登山イベントを実施

案内機能の充実

- ・多言語対応の標識類を整備（南伊勢町）

環境配慮型の受入環境づくり

- ・施設のLED化（南伊勢町）

景観改善

- ・展望台などの通景伐採（南伊勢町）



(1) 利用拠点における施設の充実

中部地方環境事務所の計画する「鳥羽マリンターミナル1Fのデジタルサイネージ」への設置協力。鳥羽ビジターセンター・パンフレットコーナーに置くパンフレット類を充実させて鳥羽市営定期船や観光船乗船待ちのお客様への情報提供を行った。また、海女ポスターや伊勢志摩国立公園空撮絵はがき、ウォーキング冊子などを販売し伊勢志摩の魅力アップにつなげた。

一般社団法人伊勢志摩国立公園協会 令和4年度の取組の報告



ウォーキング冊子

デジタルサイネージ

海女ポスター

(2) エコツーリズムの推進

- 伊勢志摩エコツーリズム推進協議会の運営に協力
- 「伊勢志摩エコツアー」を実施。
- 「伊勢志摩ウォーキング」（中日文化センター主催）を実施。
- 「Happy Birthday伊勢志摩国立公園」イベントを実施し、第5回「石原円吉賞」表彰式及びクラフト教室（「螺鈿細工で遊ぼう」と「石のお絵描き」）を開催。
- 鳥羽マリンターミナルを活用して夏季と冬季にクラフト教室を開催。
- 2023カレンダー「伊勢志摩ウォーキング」を制作。



「伊勢志摩ウォーキング」



第5回「石原円吉賞」表彰



クラフト体験教室

一般社団法人伊勢志摩国立公園協会

令和5年度の取組の計画

(1) 利用拠点における施設の充実

鳥羽市エリア

- 鳥羽ビジターセンターのデジタルサイネージ活用協力…（環境省）
- パンフレット類や展示物などの充実を図り来訪者へのサービス向上を目指す



鳥羽マリンターミナルのデジタルサイネージ

鳥羽ビジターセンターのカウンター

(2) エコツーリズムの推進

- 伊勢志摩エコツーリズム推進協議会の運営に協力
- 「伊勢志摩エコツアー」を推進。
- Happy Birthday伊勢志摩国立公園・第6回「石原円吉賞」の継続開催。
- 鳥羽マリンターミナルを活用してクラフト教室を開催。

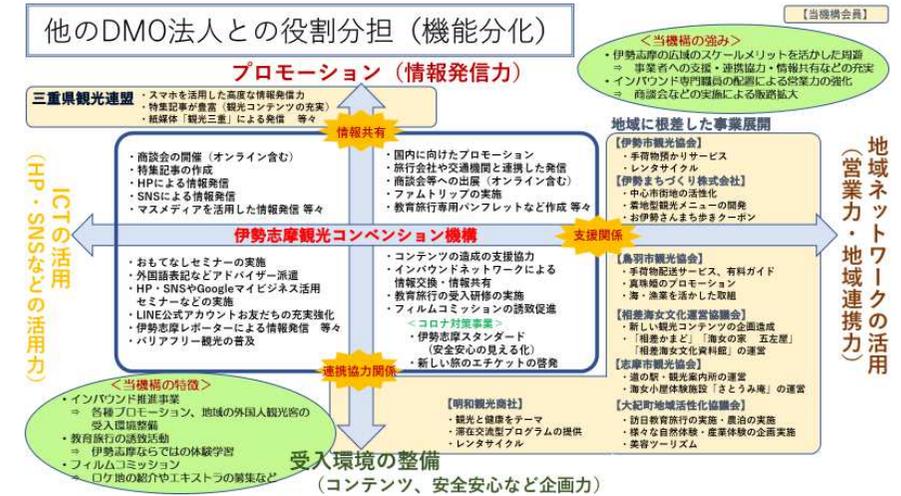


伊勢志摩観光コンベンション機構 令和4年度の取組の報告

(1) DMOの設立運営

- 地域連携DMOとして、持続的な観光地域作りの推進や地域経済活性化を目指した取組を推進しています。

他の地域連携DMOや地域DMOと役割分担（機能分化）しつつ、連携・協力、支援関係を構築し、事業を推進しています。



(2) 国内誘客

エリア共通の取組

- インターネット上のSNS、動画配信サービス等を効果的に活用した情報発信を行い、伊勢志摩国立公園への観光需要を喚起しています。

- Facebook、Twitter、Instagram、LINE、YouTubeの5つのSNSを運用し、各媒体にあわせた方法で情報発信を行っている。
- 当機構公式サイト「伊勢志摩観光ナビ」内で、各市町・観光名所の特集を作成し、情報発信を行っている。
- 機構の公式HP「伊勢志摩観光ナビ」において、新企画『伊勢志摩レポーター』の開始（2022年11月～）
⇒ 公募により採用した 発信力の高いインフルエンサー等を起用し、より観光客目線の情報発信を狙う。



【国内誘客事業「好きなだけ伊勢志摩」を実施】

- 当機構公式HP内に「好きなだけ伊勢志摩」の特設ページを作成し、伊勢志摩の魅力や、旅行商品、プレゼントキャンペーンを発信中。
- 当機構の運用する公式LINEアカウントを利用し、地域での消費喚起等を目的に、伊勢志摩地域の特産品や宿泊券のあたる「好きなだけ伊勢志摩プレゼントキャンペーン」を実施中。（2022年11月1日(火)～2023年1月15日(日)まで）



(2) 国内誘客

エリア共通の取組

- インターネット上のSNS、動画配信サービス等を効果的に活用した情報発信を行い、伊勢志摩国立公園への観光需要を喚起しています。

【伊勢志摩ジャンボキャンペーンの実施】

- 当機構公式HP内に「伊勢志摩ジャンボキャンペーン」の特設ページを作成し、伊勢志摩の魅力等を発信。
- 伊勢志摩ジャンボのクーポン使用店等をデジタルマップに掲載し、利用者に分かりやすく店舗情報や位置を案内。
- 当機構の運用する公式LINEアカウントを利用し、「伊勢志摩ジャンボキャンペーンWチャンス企画」を実施。
⇒ キャンペーン期間中に約3万人がLINE公式アカウントの友だちに追加
- 3市1町のPRキャラクターが出演した動画を作成し、YouTubeで情報発信を実施した。



デジタルマップ



YouTubeでの情報発信

(2) 国内誘客

エリア共通の取組

- アンケート、各種統計、ホームページアクセス状況等のデータ把握により、継続的に利用者の動向や傾向をつかみ、取組に活かしています。

- 伊勢志摩地域の主要な各所（12か所）において、年間、春・夏・秋・冬の4回、旅行者アンケートを実施している。
（回答数は1回当たり800件程度、回答者へ「伊勢あられ」プレゼント）
⇒アンケートの結果については、協力いただいている事業者提供するとともに、「伊勢志摩観光ナビ」に掲載している。



「伊勢志摩観光ナビ」旅行者アンケート掲載ページ

- Googleアナリティクス等を活用し、ホームページへのアクセス状況や傾向を把握し、その分析をもとに専門家の意見を聞き、ホームページの掲載スポットや特集記事の内容の改善に取り組んでいる。
⇒R4年度11月末時点 約390万ページビュー



- 「伊勢志摩ジャンボキャンペーンWチャンス企画」や「好きなだけ伊勢志摩プレゼントキャンペーン」での応募時に電子アンケートを実施し、結果を翌年度以降の事業に反映させている。

61

(2) 国内誘客

エリア共通の取組

- 教育旅行や学生団体旅行の誘致を行っています。

【セールスツール】

- 30のコンテンツを集約したSDGs資料を作成

【情報発信】

- 6つのテーマに分類したモデルコースを作成し、公式HPで公開
- SDGs特集ページを公式HPで公開
- 大学生をターゲットとしたInstagram広告を実施予定（1月）

【セールス】

- 近隣県（静岡、滋賀、奈良、愛知、岐阜、三重）の旅行会社57社訪問
- 関西（大阪、京都、兵庫、和歌山）の旅行会社47社訪問予定
- 福島、岩手の旅行会社9社訪問
- 岡山、香川の旅行会社10社訪問
- 関東（東京、神奈川、千葉）の旅行会社17社訪問
- 第58回関東地区公立中学校修学旅行研究発表会でのPRブース出展

【その他】

- 伊勢志摩地域SDGsセミナー及びSDGsアドバイザー派遣を実施（セミナー参加者30名、アドバイザー派遣利用施設6社）
- 近畿日本ツーリスト株式会社の担当者20名程度を招聘予定（2～3月実施予定）
- 観光経済新聞9月5日号「中学校教育旅行特集」への記事広告の出稿
- 学生団体受入施設の受入環境整備事業への補助金の交付（11事業者交付決定）



62

(3) 訪日外国人誘客

エリア共通の取組

- インターネット上のSNS、動画配信サービス等を効果的に活用した情報発信を行い、伊勢志摩国立公園への観光需要を喚起しています。

- ①中部国際空港事業中国AGT向けライブウェビナー
おはらい町からライブ中継し、伊勢志摩と食歩きフードをPR。



- ②タイインフルエンサー招請
神宮、海女小屋、灯台、英虞湾などインスタ映えスポットをPR。



- ③伊勢志摩観光コンベンション機構 公式HPへ特集記事、動画を2本掲載
詳細は次ページ「多言語に対応したホームページやパンフレットの充実を図ります。」の項目に掲載。

63

(3) 訪日外国人誘客

エリア共通の取組

- アンケート、各種統計、ホームページアクセス状況等のデータ把握により、継続的に利用者の動向や傾向をつかみ、取組に活かしています。

- 伊勢志摩観光コンベンション機構会員宿泊施設の外国人宿泊者データ集計
- JNTO月次訪日人数推計値集計
- WHO新型コロナウイルス累計感染者数集計 ※12月で集計終了
- 多言語版HPページビュー数集計

- 多言語に対応したホームページやパンフレットの充実を図ります。

- 繁体字特集記事2本作成。（9月に記事掲載済み）
美容・健康：https://www.iseshima-kanko.jp/zh-TW/highlights/beauty_health
写真映えスポット：<https://www.iseshima-kanko.jp/zh-TW/highlights/photogenic>



- 英語版トップページ用動画2本作成（11月に動画掲載済み）
伊勢志摩ゴールデンルート：<https://youtu.be/AE8Q7ff7Sos>
伊勢志摩の食文化：<https://youtu.be/QsZ0fEiOcao>



64

(3) 訪日外国人誘客

エリア共通の取組

- 旅行会社、メディア等を招聘してファムトリップを実施しています。

- ・メディア、ライブ配信等（国内・海外）：4件
- ・旅行会社（国内・海外）：14件



タイムフルエンサー



アメリカ旅行会社



国内ランドオペレーター



タイ旅行会社
国内ランドオペレーター



オーストラリア旅行会社
JNTOシドニー事務所



フランスメディア

(3) 訪日外国人誘客

エリア共通の取組

- MICE誘致に向け、特別感や当地域ならではのユニークベニューの開発、利活用を関係者が連携して推進しています。

コロナ禍による影響が大きい。
⇒今年度開催予定のMICEも予定されていた大会の中止となるケースが発生した。

(開催予定数 4件 ⇒ 開催実績 2件)

【実績】	福祉系	1大会
	学術系	1大会
	中止	2大会（すべて屋内開催）

【状況把握】

- ・商談会等も徐々に再開され首都圏・関東地区の商談会や大阪開催の商談会等にも参加積極的に参加し営業活動を行った。
- ・新型コロナウイルスの影響がまだ残り今年度も中止大会が発生した。

【来年度に向けて】

- ・地域関係各所と情報交換・共有の再構築
- ・MICE誘致冊子を更新し誘致活動を強化する

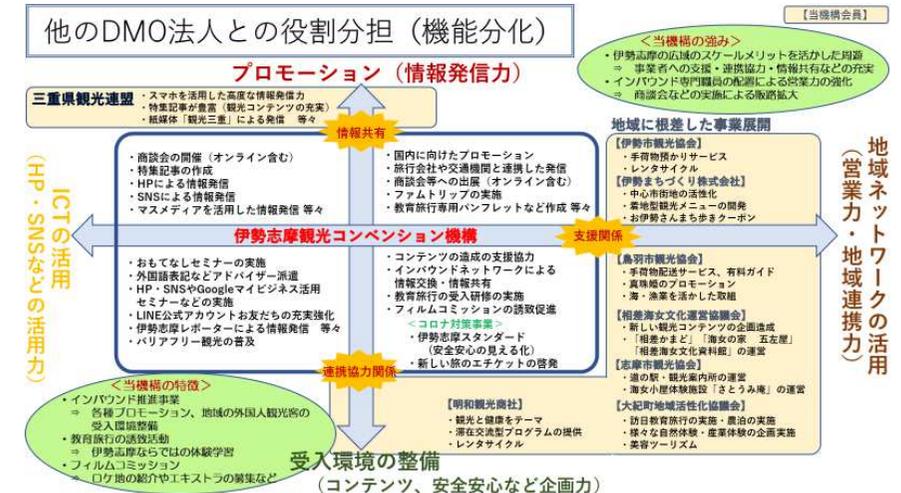
伊勢志摩観光コンベンション機構 令和5年度の取組の計画（予定）

(1) DMOの設立運営

エリア共通の取組

- 地域連携DMOとして、持続的な観光地域作りの推進や地域経済活性化を目指した取組を推進しています。

他の地域連携DMOや地域DMOと役割分担（機能分化）しつつ、
連携・協力、支援関係を構築し、事業を推進しています。



(2) 国内誘客

エリア共通の取組

- インターネット上のSNS、動画配信サービス等を効果的に活用した情報発信を行い、伊勢志摩国立公園への観光需要を喚起します。

・ Facebook、Twitter、Instagram、LINE、YouTubeの5つのSNSを運用

⇒各媒体にあわせた方法で積極的な情報発信

- ・ 機構の公式HP「伊勢志摩観光ナビ」における新企画『伊勢志摩レポーター』の運用
⇒既存のSNSと組み合わせることで、観光客目線かつ旬の情報発信をより効果的にこなす。



- アンケート、各種統計、ホームページアクセス状況等のデータ把握により、継続的に利用者の動向や傾向をつかみ、取組に活かします。

・ 伊勢志摩地域各所での旅行者アンケートを実施
⇒現状のアンケートに加えて、電子アンケートの実施を検討

- ・ Googleアナリティクス等を活用し、
⇒ホームページへのアクセス状況や傾向を調査し、取組の改善を図る。

69

(3) 訪日外国人誘客

エリア共通の取組

- インターネット上のSNS、動画配信サービス等を効果的に活用した情報発信を行い、伊勢志摩国立公園への観光需要を喚起します。

・ ファムトリップなどの機会に撮影した動画などをSNSや機構公式YouTubeチャンネルに掲載し、発信する。
・ オンラインサービスを活用したプロモーションも実施する。

- アンケート、各種統計、ホームページアクセス状況等のデータ把握により、継続的に利用者の動向や傾向をつかみ、取組に活かします。

・ 現在の傾向やインバウンド再開に向けた各国の動きを把握する。
○ 会員宿泊施設から提供してもらう外国人宿泊者データの集計（月1回）
○ JNTO訪日外国人推計値（月1回）
○ 公式HPのアクセス数懐石

- 旅行会社、メディア等を招聘してファミトリップを実施します。

・ 海外旅行会社、国内ランドオペレーターファミトリップを実施する。
（数社合同ファミトリップ、個別対応、オンラインファミトリップなど）
・ メディアについても積極的に取材の受入れを行う。

71

(2) 国内誘客

エリア共通の取組

- 教育旅行や学生団体旅行の誘致を行います。

事項	取組内容
旅行会社への訪問セールス	・ 近隣県（岐阜） ・ 関西（大阪、京都、兵庫、和歌山） ・ 関東（東京、神奈川） ・ 九州（福岡） ・ 北陸（新潟）
伊勢志摩への招聘事業	・ 日本旅行首都圏 ・ 小規模招聘（大阪、京都、兵庫）
広報活動	・ 観光経済新聞への記事広告掲載
受入態勢整備調査事業	・ 誘致実績調査 ・ 実態調査（旅行会社、学校） ・ 訪日教育旅行調査
SDGs推進事業	・ 専門家の監修のもとSDGsコンテンツを強化
ガイドブック送付	・ 学校及び校長会等へのDM発送及び請求に応じて発送
イベント	・ 教育旅行シンポジウムへの出席（日本修学旅行協会主催）
その他	・ 要望活動

70

(3) 訪日外国人誘客

エリア共通の取組

- 多言語に対応したホームページやパンフレットの充実を図ります。

・ 機構の公式HP「伊勢志摩観光ナビ」の多言語HP特集記事の充実
仏語特集記事の充実を予定（テーマは未定）。

- MICE誘致に向け、特別感や当地域ならではのユニークベニューの開発、利活用を関係者が連携して推進します。

・ 大きく後退をした状況を早期にスタートラインに戻す。
・ 「伊勢志摩リゾートMICE推進協議会」を中心として魅力発信に努める。
・ MICE開催条件を取り巻く環境に敏感に反応し素早く行動する。

< 地域関係各所と情報交換・共有の再構築 >

・ コンベンション会社との連携強化
・ 三重大学等、過去実績のある組織団体への再営業

< 現状にマッチした打開策の提案 >

・ 首都圏・関西・中京地区への営業活動の再開

72

伊勢志摩国立公園 エコツーリズム推進協議会 令和4年度の取組の報告

(1) エコツーリズムの推進

参考資料

気候変動を乗り越える！国立公園の新観光資源開発事業（伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会）

サステナブルな観光コンテンツ
強化モデル事業

<実証事業の概要等>

項目	記載欄
事業目的	国立公園の保護と活用の持続性に向け、 気候変動に地域観光が適応 と、 海洋ゴミの活用からコンテンツ造成 を整理し、持続可能な観光地域づくりと気候変動による新観光資源を開発する。
実施体制	代表主体：公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構(DMO) 代表主体以外の事業者名：伊勢市産業観光部観光振興課、鳥羽市観光課、志摩市産業振興部観光課、南伊勢町観光振興課、三重県農林水産部、一般財団法人伊勢志摩国立公園協会、体験事業者、宿泊事業者、漁協、水産研究所等
活用予定の地域資源	気候変動による伊勢志摩国立公園内の新しい自然資源(海域、陸域)及び水産資源、第一次産業に加えて、 海洋プラスチックゴミを活用した資源
KPI・KGI	[KGI]資源変化対応研修会、資源に優しいコンテンツ開発開始資源に優しいコンテンツモニターの調査 [KPI]資源変化対応研修会に参加者数(25人)ガイド育成研修会参加者数(20人)コンテンツ数(6)モニター数(10人)

<具体的な事業内容>

実施地域：伊勢志摩国立公園

- 顧客ターゲット
学生団体・企業研修・ファミリー・シニア・インバウンド(シンガポールと欧米)
- 気候変動対応型コンテンツ造成(一次産業への連携)
【手順1】気候変動による新しい資源を鳥羽市水産研究所や鳥羽磯部漁協・外灘漁協と連携し、資源としてターゲット化する。(冬鯛・ムラサキウニ・死滅性回遊魚だった熱帯魚・石灰質の海藻など)
【手順2】ガイド研修によって、ターゲット資源について**魅力化**
【手順3】ターゲット資源を活用したコンテンツ造成(環境文化系・自然系)
- 海ゴミや不特定体験ギアの3R+アップサイクルシステムとコンテンツ造成
◆体験ギア(カヤック・自転車)のマッチングによるリユース
◆修繕によるリサイクル(修繕技術講習・サイドビジネス化)
◆アップサイクル(産業処分品のカヤックや海洋プラスチックゴミを活用し上質なお土産づくりとクラフト体験用パーツの制作。)
◆上記パーツを活用した体験のコンテンツ造成(クラフト系)
- モニターツアー実施・コンテンツ販売・マーケティング
モニターツアー実施検証。PRは、各事業者の直売り・OTA活用・SEO等、既存販売力の活用と、DMOによる宿泊事業者との相乗効果、面的・公的のバックアップを実施。修学旅行はDMO内の学生団体誘致委員会から発信。価格は各事業者の実態に合わせた価格を想定。

	好影響	悪影響
内部要因	<ul style="list-style-type: none"> 強み(Strength) ○官民連携・伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会設置と推進。 ○国立公園漁獲PJ対象地域。 ○宿泊施設・運輸等、観光地としてのインフラが充実。 	<ul style="list-style-type: none"> 弱み(Weakness) ○気候変動危機への対応力の低さ。 ○無計画な体験フィールド活用の非効率性の増加 ○土産等のものでありながらストーリーとデザイン性が低い。
外部環境	<ul style="list-style-type: none"> 機会(Opportunity) ○アウトドアブーム ○コロナ禍の修学旅行は行き先方面変更による伊勢志摩への増加 ○社会変容によるニーズの向上 	<ul style="list-style-type: none"> 脅威(Threat) ○気候変動による一次産業に連動した観光資源の喪失危機 ○海洋プラスチックゴミが多い ○コロナ禍における地方の地域の観光客への拒否イメージ

<令和5年度以降の事業方針>

- ・気候変動による新観光資源のモニタリングと 更なる気候変動への対応
- ・「自然体験活動促進計画」作成、環境省への申請
- ・漁業・観光資源を活用した商品のマーケティング
- ・ブランディング
- ・継続したツアーガイドの育成



事業名	気候変動を乗り越える！国立公園の新観光資源開発事業	事業者名	伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会
-----	---------------------------	------	----------------------

背景と課題及び狙い
漁業を始めとする一次産業が観光の基盤である本地域において、急激な気候変動によって観光資源が喪失しつつあります。しかし気候変動による新たな資源を予測しそれに対応したコンテンツの造成等に取り組み、気候変動による観光資源の喪失に対応します。

<p>海洋プラごみや水産資源を活用した体験型コンテンツ造成</p> <p>6つのコンテンツを造成し、伊勢志摩観光ナビ上に特集記事を作成。その記事へ誘導するためにリスティング広告等を実施します。</p>	<p>ガイドツアーの質向上に向けたセミナー開催</p> <p>ガイド教育セミナーの開催によるスキルアップを行い、顧客満足度の向上を図ります</p>	<p>ユニバーサルに対応できるアクティビティバリアの確認</p> <p>調査結果を自然体験活動促進計画に反映します。バリアフリー調査の結果を事業者へ周知し、類似事業者への横展開を図ります。</p>
--	---	--



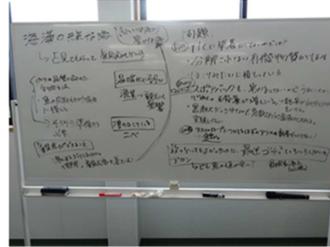
エリア共通の取組

伊勢志摩国立公園 エコツーリズム推進協議会 令和5年度の取組の計画

(1) エコツーリズムの推進

エリア共通の取組

- 自然体験活動促進計画（案）の申請を行います。
- ホームページ等で、自然体験活動促進計画等について、周知を図ります。
- 自然体験活動促進計画の自然体験事業者等への情報共有及び見直しを継続して行います。
- 人材育成に係る研修会を定期的を実施します。



77

伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会

令和4年度の取組の報告

78

(1) 横山ビジターセンターの機能強化

志摩市

・ 令和4年度伊勢志摩国立公園ガイドセミナー、気候変動研修会に参加

・ 横山天空カフェテラスで早朝ヨガ体験を実施

(10～11月で4回実施、67名参加)



79

・ 物販コーナーで手作り真珠製品、シーグラス製品等の魅力ある商品を販売



80

- ・伊勢志摩国立公園の油絵展、伊勢志摩国立公園各地から見える富士山展、伊勢志摩産のアワビ、真珠貝から作った作品展、伊勢志摩の野鳥展などを開催



81

- ・横山園地における清掃、草刈り、樹木の剪定を実施し、快適な利用環境確保に努めた
- ・ペットボトル販売を中止し、横山展望台登山口に環境配慮型自動販売機を2台設置した



82

伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会

令和5年度の取組の計画

83

志摩市

(1)横山ビジターセンターの機能強化

- ・職員の資質向上に資するガイドセミナー、各種研修会に参加
- ・横山天空テラス、横山園地を活用した有料プログラムを実施
 - 早朝ヨガ体験 5回実施予定
 - しめ縄づくり 1回実施予定
- ・売店コーナーの充実の強化(新商品の開発等)
- ・横山ビジターセンター展示コーナーで伊勢志摩国立公園の特徴を生かした写真展、季節展示を充実させていく。

84

(2)利用拠点における施設の充実

- ・横山園地の各展望台、遊歩道の草刈り等、維持管理を適正に実施し、来訪者に快適な環境を提供していく
- ・年末年始、大型連休、週末等慢性化している混雑の緩和に努めていく

(3)エコツーリズムの推進

- ・伊勢志摩国立公園をフィールドとした自然観察会を開催
- ・近畿自然歩道を歩く自然観察プログラムを実施
また、他の団体とコラボした星空観察プログラムを実施

85

令和4年度の実績の報告 及び 令和5年度の実績計画

近畿日本鉄道株式会社

86

令和4年度の実績の報告

地域レベルの実績 (国内)

プロモーション

- 伊勢志摩エリアへの誘客を促すプロモーションの実施
近鉄エリアキャンペーン「MEET SMILE! 伊勢志摩」
→大阪、名古屋エリアで駅設置ポスター、車内広告の展開。
SNSを活用したフォトコンテストの実施や、特設サイトにおいて
伊勢志摩エリアの魅力を訴求。(令和4年)



P.34 県内を含む中部圏・関西圏を主要なターゲットとしつつ、コロナ禍からの回復の段階に応じて首都圏や大都市圏も視野に入れ、関係機関が連携してプロモーションを実施します。

87

88

88

- 伊勢志摩エリアへの誘客を促す交通広告の展開

「まわりゃんせ販売」2022

→大阪、名古屋エリアで駅設置ポスター、車内広告の展開（令和4年）



P.34 県内を含む中部圏・関西圏を主要なターゲットとしつつ、コロナ禍からの回復の段階に応じて首都圏や大都市圏も視野に入れ、関係機関が連携してプロモーションを実施します。

- 伊勢志摩エリアへの誘客を促すプロモーションの実施

ラッピング列車「とばしまメモリー」の運行

→鳥羽・志摩の魅力を発信するラッピング列車「とばしまメモリー なみの章／うみの章」を2023年2月に運行開始。

※運行区間：伊勢中川駅～賢島駅

【とばしまメモリー なみの章】



【とばしまメモリー うみの章】



P.34 県内を含む中部圏・関西圏を主要なターゲットとしつつ、コロナ禍からの回復の段階に応じて首都圏や大都市圏も視野に入れ、関係機関が連携してプロモーションを実施します。

交通アクセス等の充実

エリア共通

- QRコードを活用したデジタル乗車券の発売開始

→事前の窓口購入が不要となるQRコードを活用したデジタル乗車券の企画乗車券の充実を図った。

※近鉄名古屋駅から伊勢志摩方面の観光地などを周遊できるデジタル乗車券を発売。（近鉄名古屋駅、伊勢市駅、宇治山田駅、五十鈴川駅、鳥羽駅、鵜方駅、賢島駅にQRコードが読み取り可能な自動改札機を設置。） イメージ（画像はすべて開発中のものです）



P.31 交通系ICカードの充実や周遊切符等の充実を図ります。

エコツーリズムの推進

エリア共通

- サイクルトレインの運行

→伊勢志摩エリアでのサイクルツーリズムの推進に貢献。

【定期運行】

自転車をそのまま車内に持ち込み、降車後すぐに自転車で移動できる新たなお出かけスタイルを提案する列車を松阪駅～賢島間で運行。

【臨時列車】（サイクルトレイン「-KettA-」）

車内にサイクルスタンドを設置した列車を試験運行し、3月に試乗会も予定。※志摩市の「鉄道利用促進事業負担金」を活用

- 「海女さん列車」の運行

→車内に「いろり」の模型などの海女に関する資料を展示し、現役の海女さんが乗車し、海女の仕事等について紹介する列車を期間限定で運行。

※志摩市の「鉄道利用促進事業負担金」を活用

- 旅行商品の造成・販売
 - ・三重県の全国旅行支援「おいでよ！みえ旅キャンペーン」
 - 活用した宿泊商品を造成
 - ・「しまの冬の食と鉄道の旅事業」の実施
 - 志摩市と連携し、鉄道を利用して志摩市へ旬の食材を食べに行く旅行商品を造成。また、志摩市の補助金を活用し、旅行商品を割引して販売し、集客を促進。
 - ・「公共交通を利用した観光誘客事業」の実施
 - 鳥羽市と連携し、鉄道を利用して鳥羽市で宿泊を行う旅行商品造成事業と、鳥羽市への誘客を促進するPR事業を受託。
 - ※新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、事業を中断。

P.34 県内を含む中部圏・関西圏を主要なターゲットとしつつ、コロナ禍からの回復の段階に応じて首都圏や大都市圏も視野に入れ、関係機関が連携してプロモーションを実施します。

令和5年度の取組の計画

- 伊勢志摩PR動画の撮影・公開
 - 伊勢志摩観光コンベンション機構と志摩市観光協会の協力のもとDeep Spotをテーマに3分程度の動画を制作。今まであまり紹介されていない場所を取材。（撮影場所：伊勢河崎商人館、伊射波神社、鳥羽展望台、白瀧大明神、賢島宝生苑、べんのや、安乗灯台、安乗神社、rays ファーム、パールミキ、あづり浜、答志島）

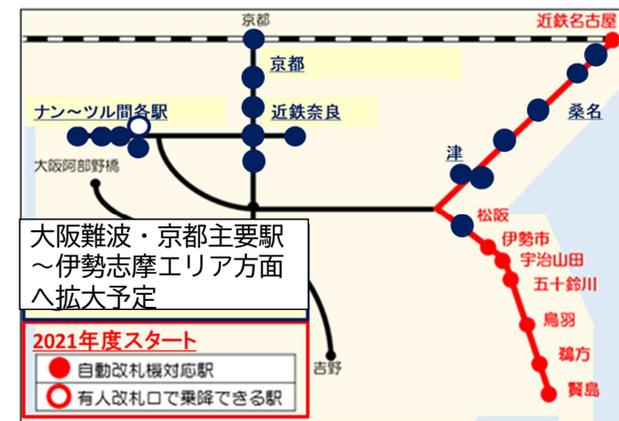


P.34 国・地域ごとの新型コロナウイルス感染症の流行の収束を見極めながら、誘客可能となった国等から訪日外国人誘客のプロモーションを実施します。

交通アクセス等の充実

- QRコードを活用したデジタル乗車券の利用エリアの拡大

※現状名古屋発のみだが、QRコードが読み取り可能な自動改札機を大阪・京都と設置し、順次利用エリア拡大予定。



P.31 交通系ICカードの充実や周遊切符等の充実を図ります。

- 伊勢志摩エリアへの誘客を促す交通広告の展開

「まわりゃんせ」販促 2023

→大阪、名古屋エリアで駅設置ポスター、車内広告の展開（令和5年）



P.34 県内を含む中部圏・関西圏を主要なターゲットとしつつ、コロナ禍からの回復の段階に応じて首都圏や大都市圏も視野に入れ、関係機関が連携してプロモーションを実施します。

三重交通株式会社 令和4年度の取組の報告

(1) 案内機能の充実

伊勢エリア

- 路線バスのリアルタイムな位置情報をGoogleマップで確認が可能に
(現在伊勢管内以外に四日市・伊賀・名張各管内において対応)

令和4年度以前も路線バスの現在位置を確認できるサービス等が可能でしたが、今年度Googleマップに情報を提供することにより、地図や名称から最寄りのバス停の検索が可能になる等国内外を問わず多くの方の利便性が向上しました



※Google および Google のロゴは、Google Inc. の商標であり、同社の許可を得て使用しています。

(2) 交通アクセス等の充実・利便性の向上

伊勢エリア

- 既存の高速バス路線を利用した平日限定でお得な「ずらし旅」プランの販売
(「ずらし旅」：旅行の時期、時間、場所など混雑を避けての旅行)

名古屋駅からVISONを経由して伊勢までの往復バス料金+食べ歩きクーポン(おかげ横丁で利用) がセットになったお得なプランの販売

【平日限定】名古屋発！高速バスで行く日帰り1day伊勢・VISON



名古屋駅からVISONを経由して伊勢まで行く往復バス料金におかげ横丁でご利用できる食べ歩きクーポンがセットになったお得なプランです。平日限定のプランで、平日限定とした「ずらし旅」企画として設定しています。名古屋から日帰り伊勢神宮参拝が、また、『高・食・知』を兼ねた日本最大級の複合商業リゾートであり、現在話題のVISONにも立ち寄りませう。この機会に是非ご参加ください。

三重交通高速バス(往復) + 内宮食べ歩きクーポン

大人	6,800円
小人	3,800円
	小学生以上

(1) 交通アクセス等の充実

鳥羽エリア

- ミジュマルバスの運行とミジュマル切符の販売（鳥羽市・当社）

三重県と株式会社ポケモンが県の活性化を目的とした包括連携協定の一環として、当社が運行を受託しています鳥羽市営路線バス2台をポケットモンスターシリーズに登場する「ミジュマル」のデザインでラッピングした「ミジュマルバス」の運行を開始いたしました。（下記写真等は鳥羽市HPより一部抜粋）



101

三重交通株式会社 令和5年度の取組の計画

102

(1) 案内機能の充実

志摩市エリア

- 志摩市管内へのバスロケーションシステムのサービス拡大予定（4月予定）

お手持ちのスマートフォンや携帯電話及びパソコンにより乗車したい路線バスの位置情報を簡単に確認ができ、お客様の利便性の向上が期待されます。訪日観光客への対応として、英語・中国語（簡体・繁体）・韓国語にも対応します。



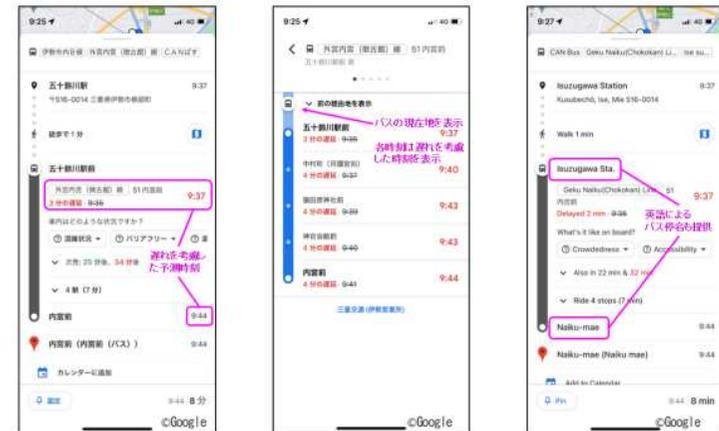
103

- 志摩市管内への導入検討

志摩市エリア

路線バスのリアルタイムな位置情報をGoogleマップで確認が可能に

令和4年度の取組の報告（伊勢エリア）で説明しました内容を志摩市管内への拡大を検討いたします。



※Google および Google のロゴは、Google Inc. の商標であり、同社の許可を得て使用しています。

104

(1) 環境配慮型の受入環境づくり

エリア共通

- 更なるEVバス導入の検討

CO₂排出量削減を目的として、更なるEVバスの導入の検討を進めてまいります。
(写真は平成26年3月に導入済みの電気バス<伊勢市内を運行中>)



【権利表記】©2022 Pokémon. ©1995-2022 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

【権利表記】©2022 Pokémon. ©1995-2022
Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

105

三重県 地域連携部 南部地域活性化局

令和4年度の取組の報告

107

(1) 地域レベルの取組

プロモーション

- 訪日外国人誘客（三重交通グループホールディングス（株））

三重交通グループホールディングス株式会社を中心として、グループ全体で誘致活動を実施

106

(1) 利便性・安全性の向上

エリア共通

- 慣れていない方でも熊野古道を安心して歩けるよう、伊勢神宮から熊野速玉大社までを1泊2日で巡り、その魅力を体感する様子の映像（日英語）を作成。
- 来訪者の利便性や分かりやすさの観点から、熊野古道伊勢路全域で、案内板等の表記ルールを統一化するためのガイドラインを策定。

(2) 広域連携の取組

エリア共通

- 熊野古道伊勢路沿道の「歩き旅」に適した宿泊施設のネットワークを構築し、周辺地域も含めて長期間楽しめる「拠点滞在型観光」を推進。
- 熊野古道一斉クリーンアップ作戦を9か所で同時開催し、保全団体とボランティア約140名が参加。
- 奈良県・和歌山県と連携し、雑誌掲載及びフォトコンテストの実施による世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の魅力発信。



熊野古道一斉クリーンアップ作戦

(3) 地域レベルの取組

プロモーション

- 熊野古道周辺のおすすめスポットなどを紹介する映像（日英語）を作成。

108

三重県 地域連携部 南部地域活性化局 令和5年度の取組の計画

(1) 利便性・安全性の向上

エリア共通

- 熊野古道伊勢路全域で統一感のある案内標識の整備を支援するとともに、山歩きアプリを活用するなど、外国人も含めた人びとが伊勢路の「歩き旅」を安全に楽しめる環境を整備。

(2) 広域連携の取組

エリア共通

- 保全団体・高校生ボランティア・熊野古道世界遺産登録15周年実行委員会参加団体・熊野古道サポーターズクラブ会員が参加する熊野古道一斉クリーンアップ作戦を、複数箇所で開催。
- 奈良県・和歌山県と連携し、スケールメリットを活かした情報発信等を実施。

(3) 地域レベルの取組

プロモーション

- 熊野古道伊勢路の世界遺産登録20周年に向け、「歩き旅」のブランディングを推進するとともに、伊勢路の価値や魅力の国内外への発信による誘客を推進。

三重県 雇用経済部 令和4年度の取組の報告

ワーケーション事業の推進

エリア共通

- SDGsワーケーションプログラムの造成

三重とこわかワーケーションネットワークにより、県下で3件以上のSDGsワーケーションプログラムの造成を図っています。



- ワーケーションプロモーションの実施

令和3年度に造成した下記モデルプランについて、SNSインフルエンサーによる情報拡散を行う他、とこワクSNSサイトの効果的な運用を図っています。



三重県 雇用経済部 令和5年度の取組の計画

113

ワーケーションの推進

エリア共通

- ▶ 最新事例の研究や先進地視察等の取組を通じて、市町・事業者等関係者間のネットワークを構築し、受け入れ体制を拡充します。
- ▶ 働き方改革に関心のある企業等を対象に、ワーケーションプログラムのテストマーケティング（案）を実施するとともに、先進事例を学ぶセミナーやパネルディスカッションを行います。

114

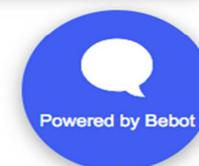
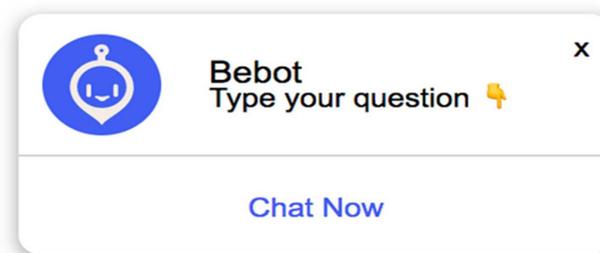
三重県雇用経済部観光局 令和4年度の取組の報告

115

(2) エリア毎の取組事項 iii) 案内機能の充実

伊勢市エリア

- 志摩市観光協会、鳥羽市観光協会、伊勢市観光協会の公式観光サイトにおいて、これまでに導入した「AIチャットボット」（英語版）を引き続き運用し、食、自然、体験などの情報を対話形式で提供



116

(3) エリア共通の取組事項

1) ワークーションの推進

- 「魅力的な観光地づくり補助金」において、市町、DMO、観光協会、観光関連事業者が実施する前向きな投資に要する経費（ex.ワークーションスペース等に対応するための改修）に対して、補助率2/3で補助

- ・ 交付決定事業者数：128事業者
- ・ 交付決定額：2億8,521万円 ※県全体

3) 利便性・安全性の向上

- 感染防止対策に取り組む事業者を認証する制度（観光事業者版「みえ安心おもてなし施設認証制度（あんしん みえリア）」）を令和4年度も引き続き運用

- ・ 認証事業者数：1,446事業者 ※県全体（R5.2.28時点）

- パーソナルバリアフリー基準の考え方を普及するための調査アドバイス及び「心のバリアフリー」認定施設数増加のための取組を実施することにより、障がい者や高齢者、外国人など、誰もが安心して旅行できる観光地づくりを推進

- ・ 調査アドバイス：県内3施設で実施
- ・ 心のバリアフリー研修：3回実施（①10/15鳥羽、②11/30伊賀、③1/24津）

117

(4) 国立公園への誘導・プロモーションに係る事項

2) 地域レベルの取組

i) 国内誘客

- 需要喚起策として、県民割「みえ得トラベルクーポン」、全国旅行支援「おいでよ！みえ旅キャンペーン」を実施
 - ・ 県民割「みえ得トラベルクーポン」第1～5弾の実施状況
クーポン利用者数 約77万7千人（予約ベース）
（内訳 宿泊旅行：約51万7千人 日帰り旅行：約26.0万人）
 - ・ 全国旅行支援「おいでよ！みえ旅キャンペーン」実施状況
クーポン利用者数：約175万人（予約ベース）

- 遊び体験予約サイト「アンビュー！」に掲載される三重県内の遊び体験がお得にご利用できる遊び体験利用促進キャンペーン「みえのあそキャン22」を実施

- ・ 予約件数：10,093件、利用者数：26,392人
- ・ 予約金額：1億1,539万8,133円



118

ii) 訪日外国人誘客

- インスタグラムを活用して三重県の観光情報を効果的に発信するため、「#visitmieキャンペーン」を実施

- ・ 投稿キャンペーンの累計投稿数：33,498件 ※R5.2.28時点



- インバウンド向けプロモーション動画を活用したデジタルプロモーションを実施

- ・ 第1期配信（10/1～11/1）419万回再生
- ・ 第2期配信（1/16～2/8）230万回再生



Experience Mie Japan - 三重

119

三重県雇用経済部観光局 令和5年度の取組の計画

120

(3) エリア共通の取組事項

3) 利便性・安全性の向上

- パーソナルバリアフリー基準の考え方を普及するための調査アドバイス及び「心のバリアフリー」認定施設数増加のための取組を実施することにより、障がい者や高齢者、外国人など、誰もが安心して旅行できる観光地づくりを推進

121

(4) 国立公園への誘導・プロモーションに係る事項

2) 地域レベルの取組

i) 国内誘客

- 国が実施する「全国旅行支援」やその反動減対策として、県内観光産業を持続的に支援する三重県独自の旅行促進事業を実施
- 交通事業者を活用した旅行商品の造成・販売を支援
- 首都圏等大都市圏からの誘客を促進するため、首都圏等大都市圏において、戦略的なプロモーションを展開
- 三重県の魅力的な地域資源を長期滞在に適したコンテンツやサービスに磨き上げることで、旅行者の滞在時間や日数のさらなる延長を図るとともに、旅行者にとって快適な受入環境を整備し、観光地としての滞在価値を向上

122

ii) 訪日外国人誘客

- インスタグラムを活用して三重県の観光情報を効果的に発信するため、「#visitmieキャンペーン」を実施
- JNTOのウェブマガジンに記事を掲載し、JNTOが運営するウェブサイトやSNS等を通じ配信
- SNSや動画、ウェブサイトにより、海外に向けて外国人目線での三重県の魅力を発信するとともに、SNSフォロワー等との関係を強化

123

三重県 県土整備部

令和4年度の取組の報告

124

(1) 景観改善

志摩市

- ・英虞湾の県管理海岸において、海岸の草刈、清掃等のボランティア活動を行う団体に対して支援を実施
令和4年度実施箇所



125

(1) 景観改善

エリア共通

- ・工作物等の届出審査による景観配慮に向けた規制誘導・・・0件
- ・違反屋外広告物の是正指導・・・約8%減（令和3年度末比）
- ・車道等沿線における違反屋外広告物の是正指導 等

126

(1) 景観改善

エリア共通

- ・市町の空家対策事業に対する支援として市町の「特定空家等」の略式代執行に対して、工事費の一部を補助（南伊勢町）
- ・特定空家等を自主的に除却する者に対する補助を行う市町に対して、費用の一部を補助（伊勢市、志摩市、南伊勢町）
- ・空き家を住宅として活用するため民間等が行う改修工事に対する補助を行う市町に対して、改修費の一部を補助（志摩市）

127

三重県 県土整備部 令和5年度の取組の計画

128

(1) 景観改善

志摩市

- ・英虞湾の県管理海岸において、海岸の草刈、清掃等のボランティア活動を行う団体に対して支援を実施予定

令和5年度実施予定箇所



129

(1) 景観改善

エリア共通

- ・工作物等の届出審査による景観配慮に向けた規制誘導
- ・違反屋外広告物の是正指導
- ・車道等沿線における違反屋外広告物の是正指導 等

130

(1) 景観改善

エリア共通

- ・特定空家等を自主的に除却する者に対する補助を行う市町に対して、費用の一部を補助
- ・空き家を住宅として活用するため民間等が行う改修工事に対する補助を行う市町に対して、改修費の一部を補助

131

三重県 農林水産部

令和4年度 の 取組 の 報告

132

(1) 利用拠点における施設の充実

伊勢市エリア

- 近畿自然歩道（参宮への最後の宿場町をたずねるみち）の誘導標識改修実施

志摩エリア

- ともやま公園にける公衆トイレの改築工事実施
※イメージ



(2) エコツーリズムの推進

エリア共通の取組

- 自然環境の魅力、多面的機能の発信および自然環境保全の意識啓発
農業・農村が有する多面的機能の維持のため、多面的機能の維持・発揮活動「第13回みえのつどい」や、各県民局単位での「地域版つどい」を開催
- 活動団体等の持続的な発展に向けた意識啓発
自然体験活動団体（三重まるごと自然体験ネットワーク会員）を対象に、地域資源の活用や、地域内外の様々な主体との連携による農山漁村地域活性化をテーマとしたセミナーを開催
- 講習会等の開催や研修会等への参加を支援
 - 安全管理に関する講習会「三重の農山漁村・自然体験安全管理（感染防止対策）講習会」を開催
 - 自然体験プログラム実践者の研修会等の参加を支援（27団体）



134

(3) 地域レベルの取組

プロモーション

i) 国内誘客

- 伊勢志摩国立公園インスタグラム Nationalpark_Iseshimaによる情報発信

ii) インナープロモーション

- Happy Birthday! 伊勢志摩国立公園・石原円吉賞授賞式の開催

地域住民が国立公園内に住んでいることに意義と誇りを持つことを目的としたイベントの開催



135

三重県 農林水産部 令和5年度の取組の計画

136

(1) 利用拠点における施設の充実

南伊勢町エリア

- 近畿自然歩道（南島町・親子大橋をめぐるみち）の転落防止柵を改修します。

伊勢市エリア・志摩市エリア

- 近畿自然歩道の案内看板・誘導標識を改修します。

※イメージ



(2) エコツーリズムの推進

[エリア共通の取組](#)

- 自然環境の魅力、多面的機能の発信および自然環境保全の意識啓発
- 活動団体等の持続的な発展に向けた意識啓発
- 講習会等の開催や研修会等への参加を支援

(3) 地域レベルの取組

プロモーション

i) 国内誘客

- 伊勢志摩国立公園インスタグラム Nationalpark_Iseshimaによる情報発信

ii) インナープロモーション

- 指定記念日イベント「Happy Birthday! 伊勢志摩国立公園」の開催
- 園地等を利用した森林教育などの自然とのふれあいイベントの開催
地域住民が国立公園内に住んでいることに意義と誇りを持つことを目的としたイベントの開催。啓発パンフレットの作成。



国土交通省 中部運輸局 令和4年度の取組の報告

(1) 受入環境整備

志摩市エリア

● 三重県志摩市におけるサステナブルな観光地としてのブランド化に向けた調査事業（中部運輸局事業）

志摩市及び周辺地域における関係人口・交流人口の更なる増加に寄与するべく、サステナブルツーリズムに関する地域の機運醸成を図るとともに、旅行者から選ばれる観光地となるために志摩市として今後取り組むべき事項を明確化し、サステナブルな観光地としてのブランド化につなげるための具体的な方策をとりまとめ予定（R5.3完成予定）。

（連携先：志摩市）

伊勢市エリア

● 地域の観光人材のインバウンド対応能力強化事業（観光庁事業）

地域の観光人材のインバウンド対応能力を強化させ、地域へのインバウンドの誘客・長期滞在・消費拡大を図るため、コミュニケーション・ホスピタリティ・接客能力などに優れた全国通訳案内士を講師として派遣し、地方自治体・DMO・宿泊業等向けに研修を実施。
本事業を活用し、伊勢市と伊勢市観光協会共催で、市内観光関連事業者を対象に英語初級の研修を実施。

（補助対象事業者：伊勢市、公益社団法人伊勢市観光協会）

141

(2) 景観改善

鳥羽市エリア

● 地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業（観光庁事業）

観光地の顔となる宿泊施設を中心とした、地域一体となった面的な観光地再生・高付加価値化について、自治体・DMO等による観光地再生に向けた地域計画の作成や同計画に基づく改修事業等を強力に支援。

■ 地域一体型

伊勢志摩国立公園の自然環境との共生を図り、食、体験、学びなどを目的とした回遊を促進し、「鳥羽うみ文化」を更に向上させるため、地域計画に基づき景観を損ねる廃屋の撤去、宿泊施設や観光施設におけるワーケーション設備の整備などを実施。

○ 鳥羽市コンセプト

➢ 「食べて、学んで、遊べる鳥羽うみ文化」

○ 対象施設

- 宿泊施設の高付加価値改修（16施設）
- 観光施設の改修（8施設）
- 廃屋の撤去（2施設）



（補助対象事業者：鳥羽市）

142

(3) 観光資源の磨き上げ

伊勢市、鳥羽市、志摩市エリア

● 地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業（観光庁事業）

観光地の顔となる宿泊施設を中心とした、地域一体となった面的な観光地再生・高付加価値化について、自治体・DMO等による観光地再生に向けた地域計画の作成や同計画に基づく改修事業等を強力に支援。

■ 交通連携型

交通事業者が地域の観光関係者と連携して、観光地への誘客や地域内の周遊性の向上、観光地としてのブランド力の強化に資するような取組等に対して支援。
地域の観光資源とタイアップし、観光イベントの実施、車両等の観光資源化・関連施設の高品質化等により、地域の集客力とアクセス性の向上を両立しつつ、地域観光の高付加価値化を目指す事業の取組について支援を行い、もって、観光地の魅力向上と交通事業者の高品質化の両立を図る。

【貸切バス 旅行会社等と連携した生活交通】新規ツアーの実施



【支援対象（想定）】
・ツアープロモーション経費
・旅行会社等と連携して作成する新規ツアーのために生じた運行経費 等

【生活交通】宿泊施設等と連携した、観光の足としての生活交通の活用



【支援対象（想定）】
・宿泊施設と連携したダイヤ改正経費
・実験期間中の運行費
・各種プロモーション費用 等

【イベント】公共交通を活用した観光イベントの開催



【支援対象（想定）】
・イベント列車用の改造経費
・イベント列車運行費
・プロモーション費用 等

（補助対象事業者：伊勢市、鳥羽市、志摩市 他）

143

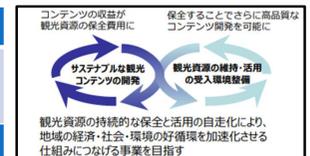
(3) 観光資源の磨き上げ

伊勢市、鳥羽市、志摩市エリア

● サステナブルな観光コンテンツ強化モデル事業（調査事業）（観光庁事業）

地域の魅力を深く味わい、かつその持続可能性に訪れる者も貢献できるような工夫を織り込んだコンテンツ造成や環境整備を支援。
専門家による事業内容等のコーチング（改善指導等）を通して、地域と専門家等が併走し、地域資源を活用した観光の取組から得られる経済的、社会的な利益が地域資源の保全や地域コミュニティへ還元される仕組みを構築するような、サステナブルな観光コンテンツの強化を目指す。

対象地域	申請団体
三重県伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町	伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会
事業名	
気候変動を乗り越える！国立公園の新観光資源開発事業	
事業目的	国立公園の保護と活用の持続性に向け、気候変動に地域観光が適応と、海洋ゴミの活用からコンテンツ造成を整理し、持続可能な観光地域づくりと気候変動による新観光資源を開発する。



144

(3) 観光資源の磨き上げ

伊勢市、鳥羽市、志摩市エリア

● 地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業（観光庁事業）

地域経済を支える観光の本格的な復興の実現に向けて、地域の稼げる看板商品の創出を図るため、地域の関係者が連携して実施する自然、食、歴史、文化・芸術、生業、交通などの地域ならではの観光資源を活用したコンテンツの造成から販路開拓まで一貫した支援を実施。

自治体	実施主体	事業概要
伊勢市	特定非営利活動法人伊勢志摩バリアフリーツアーセンター	お伊勢さんに「行きたい」を「行ける」に変えるユニバーサルツーリズム～『伊勢おもてなしヘルパー』拡充展開プロジェクト
伊勢市	公益社団法人伊勢市観光協会	次期式年遷宮へ繋ぐ、社会動向に即した神宮参拝を提案する事業
鳥羽市	鳥羽商工会議所	海を遊び場に漁師と無人島開拓事業
鳥羽市	一般社団法人鳥羽市観光協会	「海藻」を核とした「鳥羽うみ文化」を感じる豊かな時間消費創出事業
鳥羽市	有限会社オズ	漁業と観光施設の協同コンテンツ海女体験造成事業
和歌山市、湯浅町、那智勝浦町、田辺市、新宮市、松阪市、鳥羽市、尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町	東海旅客鉄道株式会社	神秘的紀伊半島を一周するFIT誘客事業
志摩市	一般社団法人志摩市観光協会	志摩の輝く「海女」「真珠」「英虞湾」を余すことなく堪能する！食材調達から行う「真の食」体験、あなただけの真珠作りも楽しめるプレミアムコンテンツ造成事業
志摩市	有限会社観光旅館福寿荘	サステイナブル(持続可能)なマリナクティビティと温故創新(神話と事業)するためのステークホルダーとなるための基礎となる事業創り
伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町	公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構	伊勢神宮を中心とした観光資源の組合せによる新たな看板商品創出事業

145

国土交通省 中部運輸局

令和5年度の取組の計画

146

(1) 受入環境整備

● ポストコロナを見据えた受入環境整備促進事業（観光庁事業）

・観光地、宿泊施設、公共交通機関の各場面において、ストレスフリーで快適な旅行を満喫できる環境及び災害など非常時においても安全・安心な旅行環境の整備を行うとともに、オーバーツーリズムの防止等により、地域・旅行者の双方がメリットを享受できる環境づくりも念頭に、持続可能な観光地域づくりに資する環境整備の促進を図る。

● ICT等を活用した観光地のインバウンド受入環境整備の高度化（観光庁事業）

・訪日外国人旅行者の周遊の促進・消費の拡大を図るため、ICT等を活用した観光地の受入環境整備を支援する。

● 地域観光資源の多言語解説整備支援事業（観光庁事業）

・分かりやすく魅力的な多言語解説文を作成できる英語のネイティブライター等の専門人材をリスト化、地域に派遣し解説文の作成を支援。
・解説文作成のノウハウを蓄積し、他地域へ横展開できるようガイドラインを作成するとともに、専門人材の資質向上に資する動画コンテンツの作成など、ノウハウの浸透を図る取組を実施。

147

(2) 景観改善

● 地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化（観光庁事業）

・観光地の顔となる宿泊施設を中心とした、地域一体となった面的な観光地再生・高付加価値化について、自治体・DMO等による観光地再生に向けた地域計画の作成や同計画に基づく改修事業等について、計画的・継続的に支援。本事業を通じて、インバウンド需要を回復・拡大し、コロナ禍からの需要回復、地域活性化を実現し、円安のメリットも最大限活かして地域・産業の「稼ぐ力」の回復・強化を図る。

①地域計画の作成支援 ※自治体・DMO等の地域を代表する団体が取りまとめて作成
中長期的な観光地の再生・高付加価値化プラン（地域計画）の作成に向け、地域の合意形成、地域再生のコンセプトづくり、個別施設の改修計画の磨き上げ、資金調達、などの点について、地域の取組を国が支援（専門家派遣等の実施）
②地域計画に基づく事業支援
地域計画に基づく、面的な観光地再生に資する事業を強力に支援（宿泊施設の高付加価値化、観光地魅力向上のための廃屋撤去、観光施設改修、観光地の面的再生に資する面的DX化支援等）

148

(3) 観光資源の磨き上げ

・インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業 (観光庁事業)

・本格的な再開が見込まれるインバウンドの地方誘客や観光消費の拡大を促進するため、観光事業者が連携してインバウンド向けに地域に根差した観光資源を磨き上げる取組を支援。

・新たなインバウンド層の誘致のためのコンテンツ強化等 (観光庁事業)

・世界的に関心が高まっている「持続可能な観光」を実感できるコンテンツの造成や施設改修・物品購入等への補助、歴史的資源を活用した観光まちづくりの更なる推進のための計画策定や面的なコンテンツ造成、歴史的建造物等の再建築・改築等への補助を実施する。

①地域観光資源のサステナブルな活用推進

観光による地域の持続性への貢献を体感できるコンテンツ造成、魅力ある滞在・体験の地域拠点づくり、観光利用と地域資源の保全を両立する好循環の仕組みづくりを支援。

②歴史的資源を活用した観光まちづくりの推進

城や社寺、古民家等における宿泊・滞在型コンテンツを軸に、地域資源をフル活用した面的な高付加価値化を推進しつつ、歴史的建造物等の再建築、情緒ある景観や賑わいの再現等に対して支援。

149

(3) 観光資源の磨き上げ

・地域の資源を生かした宿泊業等の食の価値向上事業 (観光庁事業)

・地域の食材の積極活用等により食の価値を高め、宿泊業の付加価値の向上を進めると同時に、地域経済への裨益効果を増大させる取組について、調査・検証する。

・地方における高付加価値なインバウンド観光地づくりの支援 (観光庁事業)

・地方における高付加価値なインバウンド観光地づくりを推進するため、令和4年度中に選定したモデル観光地10ヵ所程度に対して総合的な施策を集中的に講じる。(体制構築及び中長期のビジョン設計のためのマスタープランの策定支援、ハイエンドコンテンツの造成支援、人材派遣事業等)

・旅将来にわたって旅行者を惹きつける地域・日本の新たなレガシー形成 (中部運輸局事業)

・将来にわたって国内外から旅行者を惹きつけ、継続的な来訪や消費額向上につながるよう、地域のレガシーとなるコンテンツを形成するため、地域と連携しながら、レガシー形成に関するFS調査や調査結果を踏まえたプラン作成等を実施。

150

(3) 観光資源の磨き上げ

・観光再始動事業 (観光庁事業)

・2025年に向けてインバウンドの本格的な回復を図るため、全国津々浦々で観光回復の起爆剤となる取組を集中的に実施。
・地域の関係者の発意による特別な体験や期間限定の取組等を全世界に発信しつつ、モデルツアーの造成も通じ、誘客の促進につなげる。

(4) 広域連携の取組等

・広域周遊観光促進のための観光地域支援事業 (観光庁事業)

・観光地域づくり法人 (DMO) が中心となり、地域が一体となって行う、調査・戦略策定、滞在コンテンツの充実、受入環境整備、旅行商品流通環境整備、情報発信といった取組に対して総合的な支援を実施。

・地域のコンテンツの連携促進 (ロングストーリー造成) 事業 (観光庁事業)

・インバウンド旅行需要が回復に向かう中で、長期滞在及び消費額増加をより一層促進するため、旅全体を通じた一貫したストーリーの造成等により、地域の周遊を実現する取組を支援する。

151

国土交通省中部地方整備局

令和4年度の取組の報告



152

(1) アクセスルートに係る事項

- 観光交通に対する交通円滑化の実施 (伊勢地域観光交通対策協議会 (伊勢市・国土交通省等 27機関))

観光交通に対する交通円滑化を実施します。

- 道路情報板等による情報提供
- GW・年末年始の期間にパーク&バスライド、バス専用レーンの設置



国土交通省中部地方整備局 令和5年度の取組の計画



(1) アクセスルートに係る事項

- 観光交通に対する交通円滑化の実施 (伊勢地域観光交通対策協議会 (伊勢市・国土交通省等 27機関))

観光交通に対する交通円滑化を実施します。

- 道路情報板等による情報提供
- 観光期にパーク&バスライド、バス専用レーンの設置

<参考>

伊勢地域観光交通対策協議会 (27機関)

○行政及び道路管理者

伊勢市、鳥羽市、志摩市、三重県、中部地方整備局三重河川国道事務所、中部運輸局三重運輸支局、中日本高速道路(株)

○交通管理者

伊勢警察署

○交通事業者

三重県バス協会、三重県タクシー協会、三重交通(株)、近畿日本鉄道(株)、東海旅客鉄道(株)

○その他

伊勢商工会議所、伊勢志摩観光コンベンション機構、観光協会(伊勢市、鳥羽市、志摩市)、地元関連団体等

中部地方環境事務所

令和4年度の取組の報告



(1) 案内機能の充実

伊勢市エリア

デジタルサイネージ整備検討

- 伊勢神宮内宮への動線上において、伊勢志摩国立公園の利用に関する情報提供を行うデジタルサイネージの設置に向けた地元調整を伊勢市観光振興課の協力を得ながら実施。

(1) 拠点施設の機能強化

鳥羽市エリア

デジタルサイネージ整備

- 鳥羽港マリナーズターミナルにおいて、国立公園の利用に関する情報提供を行うデジタルサイネージの整備。(3月下旬設置予定)



デジタルサイネージイメージ

157

(2) 景観改善

鳥羽市エリア

パールロード修景伐採

- パールロード路傍展望所からの展望を妨げている樹木伐採を実施。



(1) 横山ビジターセンターの機能強化

志摩市エリア

ビジターセンター職員研修

- ビジターセンター職員の対応能力向上のため訪日外国人への接遇と英語研修を実施。



158

(2) 利用拠点における施設の充実

志摩市エリア

木製スロープ改修設計

- 横山天空カフェテラスにアクセスする木製スロープ改修の設計を実施。



エントランス改修

- 横山ビジターセンターエントランス風除室の改修を実施。



159

(2) 利用拠点における施設の充実

志摩市エリア

民間事業者からの協力金の有効活用

- カフェ事業者の協力の下、カフェの売り上げの一部を基金に充当し、横山天空カフェテラスの塗装改修等を実施。(3月実施予定)



塗装改修予定箇所

(3) 環境配慮型の受入れ環境づくり

RE100の取組

- 横山ビジターセンター及び横山園地で使用する電力について、再生可能エネルギーにより100%調達する取組(RE100)を継続。

160

(4) 景観改善

志摩市エリア

横山展望台における通景伐採

- 横山展望台において眺望を阻害している樹木の伐採や枝払いを実施。



161

(4) 景観改善

志摩市エリア

不法投棄ゴミの回収処分

- 昨年度実施したパールロード路傍展望所眺望伐採箇所にて不法投棄されていたゴミについて請負事業や志摩市役所との連携により撤去を実施。



請負業務による撤去状況



志摩市との連携による撤去状況

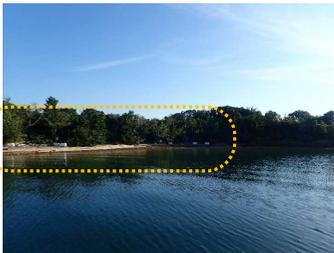
162

(4) 景観改善

志摩市エリア

海岸漂着物の回収処分

- 英虞湾において景観を阻害している漁業系漂着ごみの回収処分を実施。



(1) エコツーリズムの推進

出前授業・子どもパークレンジャー事業の実施

エリア共通

- 地域の学校に出向き国立公園や地域の自然について学ぶ出前授業、海岸での漂着物の清掃、自然観察等を通じて国立公園の自然や環境問題について学ぶ子どもパークレンジャー事業を実施。



出前授業



子どもパークレンジャー事業

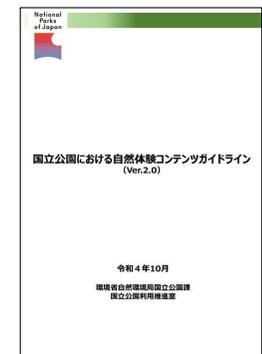
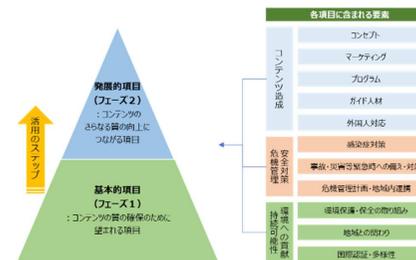
163

(1) 全国レベルの取り組み(国内・国外)

プロモーション

① 自然体験コンテンツガイドラインの普及啓発

- 自然体験コンテンツガイドラインを作成し、環境省の広告媒体に載っているコンテンツ提供事業者セルフチェックの提出を依頼。コンテンツの磨き上げ、高付加価値化を促すねらい。



② 各公園のストーリーを体験できるモデルコース作成

- 伊勢志摩国立公園のモデルコースのテーマは

「神おわします森とその恩恵を受けた人々の暮らし」

神宮参拝、白滝滝行、海女文化と熨斗袋作りを体験、軽節工房、真珠養殖の現場を訪ねるコース

164

③ ツーリズムEXPOへの参加

令和4年9月22日(木)～9月25日(日) 会場: 東京有明ビックサイト

2年ぶりのリアル開催となった。VJTMへの参加はなかったため、環境省として出展し、他の国立公園とともに商談会を実施。伊勢志摩国立公園としては9商談を行い、そのうち外国エージェントは英国、エストニアの2社。三重県みどり共生推進課、伊勢志摩観光コンベンション機構にも協力いただいた。



Webページ拡充 (「国立公園に行ってみよう!」サイトの拡充)



<https://www.env.go.jp/nature/nationalparks/>



・体験コンテンツ等の情報拡充・更新

・各種コンテンツ等の追加や拡充



・ユーザービリティを考慮したサイト導線等の改修



国立公園満喫プロジェクト プロモーション関連事業

国立公園SNS等を活用した情報業務

目的: Facebook、Instagram、Youtubeそれぞれの特色を活かしながら、戦略的に国立公園ウェブサイトに着地させるための運用及び国立公園を多角的に紹介することで、国立公園の興味喚起をおこなう。

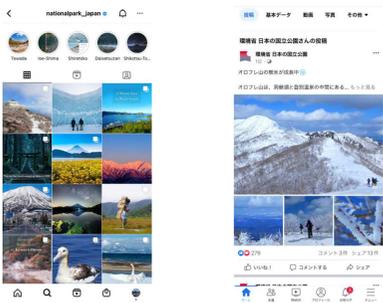
対象: 国内外

実施概要: 国立公園公式SNSを活用した情報発信

全公園

【Facebook、Instagram】

・国立公園の自然景観だけでなく、体験できるアクティビティや文化的な魅力等をはじめ、生息・生育する同植物、人々の暮らし、温泉、食等 様々な側面から国立公園の魅力を発信



【国立公園フォトコンテスト】

・東京カメラ部と連携し、国立公園フォトコンテストを開催(4回目の開催)。
・「物語に会う。日本の国立公園」をテーマとし、来訪者が会った国立公園での物語を募集。



LP: <https://nationalparks.tokyocameraclub.com/contest2022/>
入賞作品の発表は3月上旬頃を予定。

国立公園満喫プロジェクト プロモーション関連事業

国立公園オフィシャルパートナーシッププログラム運営支援等業務



・国立公園管理事務所等も交えたパートナーシップ企業との意見交換会や勉強を実施。双方連携し、国内外からの観光客に向け効果的な情報発信をおこなうことで、国立公園の国内外の認知・ブランド力の向上及び誘客力の強化をはかる。

国立公園巡回促進デジタルスタンプラリー実施等業務



・アプリを活用。全国34の国立公園それぞれのビジターセンターやビュースポット等にデジタルスタンプを設定し、訪れるとコインがもらえる仕組み。一定数ためると景品がもらえるチャンスあり。国立公園の巡回促進をはかる。

ランディングサイト拡充等業務



・JNTOグローバルサイト内に設けられている国立公園の国外向け情報発信サイト。
・ユーザーニーズ等を踏まえた国立公園紹介記事やランジャーインタビュー記事を作成。旅マエでも楽しめるよう360°動画を制作し公開。



プロモーション戦略の策定

国立公園への誘客の推進に向けた戦略方針としては、「**国立公園を目的とした誘客促進**」と「**国立公園エリアの誘客促進**」の2つの柱による取組を進めていくものとする。

「**国立公園を目的とした誘客促進**」は、当地が国立公園であることを認識のうえ自然体験コンテンツ等を目的に訪問する旅行者を増やすことを目標に行うもの。

「**国立公園エリアの誘客促進**」は、国立公園が含まれる地域への訪問者数を増やすことを目標に、JNTOや地域と一体となって認知拡大や訪問意向醸成に向けて行うもの。

目標（2030年のゴール）

2025年までに観光産業全体の回復に貢献することを目標とし、以下の2030年政府目標の達成に貢献する

- 訪日外国人旅行消費額15兆円及び訪日外国人旅行者数6,000万人
- 日本人国内旅行消費額22兆円



169

(2) 地域レベルの取り組み(国内・国外)

プロモーション

① バードウォッチングガイドング研修の実施

- ツアー事業者、宿泊施設のスタッフを対象に「伊勢志摩国立公園の野鳥を楽しむ」に特化したバードウォッチングガイドング研修を実施。国内外からの観光客やワーケーション滞在者に早朝や冬期のアクティビティを提供することが狙い。



開催日: 令和5年2月16日(木)

会場: 穴川公民館(講義)、磯部川周辺(実地研修)

参加者: 15名



170

(2) 地域レベルの取り組み(国内・国外)

プロモーション

② SNSを利用したフォトコンテストの開催

- 海外の人が「一度この景色をこの目で見てみたい。」と思う風景をテーマに、フォトコンテストを開催。これらの写真を用い、伊勢志摩国立公園の魅力を世界にアピールすることで、認知度を高め、今後の誘客に繋げることが目的。

募集期間 : 令和4年9月6日～12月15日

応募総数 : 562作品



171

(2) 地域レベルの取り組み(国内・国外)

プロモーション

③ インバウンド受け入れ体制向上に関する調査の実施

- 伊勢志摩地域における訪日外国人旅行客の動向や要望を把握するため、英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、タイ語の各通訳案内士にヒアリング調査を実施（結果は伊勢志摩国立公園地域協議会で発表）。

④ 横山ビジターセンターWebサイトのウェブアクセシビリティの強化

- すべての人が必要とする情報にストレスなくアクセスできることをめざしWebサイトのバリアフリー化を実施。



172

中部地方環境事務所

令和5年度の取組の計画

173

(3) 環境配慮型の受入環境づくり

志摩市エリア

RE100の取組

- 横山ビジターセンター及び横山園地で使用する電力について、再生可能エネルギーにより100%調達する取組(RE100)を継続。

(4) 景観改善

海岸漂着ゴミの回収処分

- 英虞湾において景観を阻害している漁業系漂着ごみの除去を実施。
- 広の浜においてウミガメの上陸産卵への妨げとなっており景観を阻害している漂着ごみの除去を実施。

(1) 景観改善

南伊勢町エリア

近畿自然歩道沿線修景伐採

- 近畿自然歩道沿線において展望を妨げている樹木伐採を実施。

(1) エコツーリズムの推進

エリア共通

出前授業・子どもパークレンジャー事業の実施

- 地域の学校に出向き国立公園や地域の自然について学ぶ出前授業や、海岸での漂着物の清掃、自然観察等を通じて国立公園の自然や環境問題について学ぶ子どもパークレンジャー事業の実施。

175

(1) 案内機能の充実

伊勢市エリア

デジタルサイネージ整備検討

- 伊勢神宮内宮への動線上において、伊勢志摩国立公園の利用に関する情報提供を行うデジタルサイネージについて、整備上の課題を検討する。

(1) 拠点施設の機能強化

鳥羽市エリア

デジタルサイネージ情報発信強化

- 鳥羽港マリターミナルに設置したデジタルサイネージに掲出する国立公園の利用に関する情報の充実。

(1) 横山ビジターセンターの機能強化

志摩市エリア

職員研修・デジタルサイネージ情報発信強化

- ビジターセンター職員の対応能力向上のための研修を実施。
- 国立公園内で提供されている自然体験プログラムの情報を集約し、提供しているデジタルサイネージの情報を更新。

(2) 利用拠点における施設の充実

施設改修・渋滞対策検討

- 横山天空カフェテラスにアクセスする木製スロープ改修を実施。
- 横山ビジターセンターの外壁改修を実施。
- 横山展望台駐車場における渋滞対策に関する調査検討業務を実施。

174

(1) 地域レベルの取り組み(国内・国外)

プロモーション

R4年度フォトコンテスト入選作品の写真展の開催

- 伊勢志摩国立公園内の数カ所の観光施設でフォトコンテスト入選作品の写真展を開催
写真を見た人々に、ここは伊勢志摩国立公園であるということを認識してもらい、観光客には伊勢志摩の美しい風景を見て、また来たいと感じてもらうことが目的。

伊勢志摩国立公園の英語トレッキングマップを作成

- 訪日外国人の興味の高い場所を外国人ライターと一緒に歩いて抽出し、選定したコースについて、訪日外国人の興味地点に留意しつつ外国人ライター執筆によるガイドマップを作成。

目的

- ・トレッキングは訪日外国人にも人気のアクティビティであり、伊勢志摩国立公園の楽しみ方の一つの要素となる。
- ・個人でハイキングコースを利用する訪日外国人が迷わず、安全にそして楽しく歩くための情報を提供する。

176